

学校法人穴吹学園  
**専門学校 徳島穴吹カレッジ**

〒770-0852 徳島県徳島市徳島町2-20  
 TEL (088)653-3155 FAX (088)653-3169

フリーダイヤル  
**0120-18-3155**

E-mail [info@anacolle.com](mailto:info@anacolle.com)  
 URL <https://web.anabuki-college.ac.jp/>



HPはこちら！

☎ @anabuki\_tokushima 📧 @anacolle\_toku 📷 @anacolle\_tokushima

＼ JR「徳島駅」から徒歩約10分の好立地だから通いやすい！ /



# CURRICULUM BOOK

- 美容コース
- 高度調理コース
- パティシエ・ベーカリーコース
- マンガ・イラストコース
- グラフィックデザインコース
- ブライダル・ホテルコース
- 情報ビジネスコース
- 情報システムコース
- 情報処理コース
- ゲームクリエイターコース
- 歯科衛生士コース
- 医療事務コース
- 保育・幼児教育コース
- 介護福祉コース
- 公務員コース
- 公務員ビジネスコース

# 2023

# 将来につながるカリキュラム

カリキュラムは

入学から卒業までの間に

どのようなことを学び、

どのような知識・技術が身につくのかを、

体系的に科目で示したものです。

「穴吹カレッジはこれだけの教育を提供します」

という約束であるとともに、

最終的にあなたがどのような人物に

成長できるかということを示しています。

コース別カリキュラムが

あなたのめざすミライにつながっています。

## CONTENTS

DP・CP・AP	02
美容コース【2年制／男女】	05
高度調理コース【2年制／男女】	07
パティシエ・ベーカリーコース【2年制／男女】	09
マンガ・イラストコース【2年制／男女】	11
グラフィックデザインコース【2年制／男女】	13
ブライダル・ホテルコース【2年制／男女】	15
情報ビジネスコース【2年制／男女】	17
情報システムコース【3年制／男女】	19
情報処理コース【2年制／男女】	21
ゲームクリエイターコース【3年制／男女】	23
歯科衛生士コース【3年制／男女】	25
医療事務コース【2年制／男女】	27
保育・幼児教育コース【2年制／男女】	29
介護福祉コース【2年制／男女】	31
公務員コース【1年制／男女】	33
公務員ビジネスコース【2年制／男女】	33

「穴吹学園は、職業教育を通して、地域社会に貢献する人を育成することを教育理念とする」これを具現化するために、全てのコースにおいて教育上の目的および、教学に関わる3つの方針(ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー)を定めています。

### 美容コース

#### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

美容コースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できる美容技術とマナーを身につけている
- ②美容師国家試験合格レベルの知識と技術を身につけている
- ③美容師としての素養(笑顔、挨拶、身だしなみ、継続力)を身につけている
- ④常に向上心をもち、自己実現のために能動的な行動ができる

#### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

美容コースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①サロンワークに必要な技術や体力を身につけるため、美容技術の反復練習を基本とした授業を実施する
- ②実務に必要な知識や気配りを身につけるため、サロン実習やインターンシップを実施する
- ③多様化するニーズに対応できるよう、ネイル、エステなど常に新しい技術を取り入れた授業を実施する

#### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

美容コースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②美容師国家試験に合格するという強い意志を持った人
- ③美容に関する知識・技術・感性を積極的に身につけるよう、努力ができる人
- ④素直な気持ち、感謝する気持ちがあり、夢を持ち続けられる人

### 高度調理コース

#### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

高度調理コースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できる調理師として専門的な知識と技術を身につけている
- ②社会のニーズに合わせて、調理に関わる様々な分野で活躍することができる
- ③目標達成のために粘り強く努力し学び続け、自らを高めることができる
- ④人との関わりを大切にし、組織や社会の中で自らの個性を活かすことができる

#### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

高度調理コースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①和洋中、集団調理の基礎から応用まで専門的な技術や知識、調理師としての姿勢を学べる授業構成とする
- ②様々なニーズに答えられるよう、幅広い価値観を持ち、食に関する発想力や表現力を学べる授業を実施する
- ③将来希望する分野をしっかりと学び、即戦力として活躍できる技術と知識を学べる授業を実施する
- ④調理業界に関する知識・技術を体得できるよう、業界で活躍中のプロ講師による授業を実施する

#### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

高度調理コースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②料理が好きで、料理を通じて人を笑顔にしたい、社会に貢献したいと考えている人
- ③修得した技術や知識を活かして、広く社会で活躍したいと、考えている人
- ④目標達成のために努力を惜しまず、最後までやり遂げる意志の強い人

### パティシエ・ベーカリーコース

#### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

パティシエ・ベーカリーコースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できる製菓、製パンの知識や技術を身につけている
- ②食品に関する衛生の知識を習得し、安全な食品を提供する責任を理解し実務能力を身につけている
- ③コミュニケーション能力を身につけ、人と接する中で素直に意見を聞き常にサービス業の精神で人と接する柔軟な能力を身につけている
- ④多様化するニーズに対応するため自主的に探究する考えを身につけている

#### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

パティシエ・ベーカリーコースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①製菓衛生師免許取得の為、専門的な知識と技術を習得するカリキュラムを構成する
- ②製菓実習では基礎から学び、業界に即応できる実践能力を身に付け多様な実習により更に技術を磨く
- ③日々の講義や実習で学習の習慣を身につけ成長を実感し、製菓、製パン業界で働く意識を高める

#### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

パティシエ・ベーカリーコースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①製菓、製パンに関心があり、技術を身に付ける意欲がある人
- ②協調性や自主性があり学び続ける意欲がある人

### マンガ・イラストコース

#### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

マンガ・イラストコースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できるマンガ、イラスト制作における知識と技術を身につけている
- ②マンガ家、イラストレーターとして、アナログやデジタルを使用した、応用的な表現方法、作品制作を身につけている
- ③クライアントや取引先と仕事上のコミュニケーションができる能力を身につけている
- ④積極的かつ謙虚に自分の個性を組織や社会の中で活かすことができる

#### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

マンガ・イラストコースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①アナログでの作品制作からデジタルを使用したデザインなどの知識と技術を体系的に学べる授業構成とする
- ②クライアントの要望を実現したり、自己アピールをする自己表現力を身につけるため、アクティブラーニング形態の授業を実施する
- ③マンガ、イラスト業界に関する知識・技術を体得できるよう、業界で活躍中のプロ講師による授業を実施する

#### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

マンガ・イラストコースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②マンガ・イラストのオリジナリティを追求しながらも、積極的に他者の評価を受け入れられる人
- ③対話と協調を重んじ、自らの可能性を広げる意欲のある人
- ④目標に向けて継続的に努力ができる人

### グラフィックデザインコース

#### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

グラフィックデザインコースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できるグラフィックデザインやWeb、動画の制作技術を身につけている
- ②時代を捉えたコンテンツ制作で、クライアントの要望へ幅広く対応できる知識と技術を身につけている
- ③クライアントとの円滑なコミュニケーションにより、その要望をデザインへ盛り込み、期待効果を分かりやすく説明できる
- ④高い問題解決力を持ち、経験や知識の無い新たな案件に対応し、完遂できる

#### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

グラフィックデザインコースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①グラフィックデザイン、Web、動画など、時代に応じたPRコンテンツ制作を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を実施する
- ②企画から、コンセプトの確立、コンテンツ制作、プレゼンテーションまでをアクティブラーニング形態の授業で実施する
- ③現場でプロとして活躍する講師により、最新の技術や業界の現状が把握できる授業を実施する

#### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

グラフィックデザインコースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②物づくりに強い興味があり、アイデアを形とすることに楽しみと喜びを感じられる人
- ③周囲とコミュニケーションを取り、協力しながら物事を成し遂げることに意欲的である人
- ④積極的に新たな課題へ挑戦し、やり遂げるために様々な努力を行っている人

## ブライダル・ホテルコース

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

ブライダル・ホテルコースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①地域社会・国際社会に貢献できる価値観の多様性を理解し、幅広い考え方と相手の立場に立ったホスピタリティマインドを身につけている
②ブライダル・ホテル業界で必要となる専門知識と実務能力を身につけている
③接客において、あらゆる状況を的確に判断し、スピード感を持って行動できる実践力を身につけている
④国際感覚を磨き、様々な顧客のニーズにも対応できる高いコミュニケーション力を身につけている

## 情報ビジネスコース

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

情報ビジネスコースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①地域社会・国際社会に貢献できるIT・ビジネスを身につけている
②ビジネス社会で必要とされる「パソコン活用知識・技術」「ビジネスマナー・プレゼンテーションスキル」を身につけている
③IT・営業・販売促進業務で必要とされる「Webデザイン技術」や「マーケティング知識」を身につけている
④事務業務で必要とされる「事務・経理処理能力」「ファイナンス知識」を身につけている

## 情報システムコース

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

情報システムコースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①地域社会・国際社会に貢献できるコンピュータ知識を身につけている
②自身が得意とするプログラミング言語を習得し、その言語を利用した開発やシステムへの応用を身につけている
③プレゼンテーションなどを通して、自身の構想や提案を相手に伝えることができるコミュニケーション能力を身につけている

## ゲームクリエイターコース

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

ゲームクリエイターコースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①地域社会・国際社会に貢献できるクリエイター能力を身につけている
②基本的なクリエイト技術・知識の上に、自分の追及する分野の技術や知識を応用・発揮できる力を身につけている
③考案力やプレゼンテーションによる表現力を身につけ、展示や出展による経験、自分の創作物へのリアルなお客様の反応を体感し、さらなる高みを目指す力を身につけている

## 歯科衛生士コース

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

歯科衛生士コースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①地域社会・国際社会に貢献できる、総合力(医療・介護・ITスキル)を身につけている
②医療人としての倫理観をもち、歯科衛生士として成長し続けることができる
③子どもから高齢者まで積極的に信頼関係を構築できる、コミュニケーション能力を身につけている

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

ブライダル・ホテルコースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う
①お客様一人ひとりに応じた柔軟な対応力と洗練された接客技術を身につけ、顧客満足度を上げるための幅広い実践授業を取り入れる
②企業と連携し、専門知識と技術の習得、現場環境の理解と社会への対応力等を目的とした施設実習を行う
③異文化の理解とグローバル社会に対応できるコミュニケーション力を身につけるため、語学習得の向上を図り、どのような環境でも活躍できる人材となるための授業構成とする

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

情報ビジネスコースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う
①2年間でIT・Web、事務、経理・会計、営業・販売・企画系の授業を基礎から学び、各分野の資格取得を目標とできるカリキュラムとする
②2年間の短期間で18資格取得を目標とするカリキュラムを通し、[学び続ける習慣を身につけることができ、卒業後の人生観を豊かなものにする]ことができるようにする
③2年間の上記授業と資格取得を通し、ビジネスパーソンのスキルを身につけたうえで、自分に最適な職業が発見できるようにする

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

情報システムコースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う
①IT社会で必要とされる資格取得を目標とするための知識や技術を習得する授業を構成する
②IT社会の現場において必要とされるAIやIoTなどの実践的な最新技術を習得するための実習を実施する
③身につけたスキルを社会に応用するための演習を多く取り入れた授業を展開する

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

ゲームクリエイターコースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う
①ゲーム開発における"おもてなし"の心を持った作品作りを通して、“遊び”を学べるカリキュラム
②書籍だけでは理解・習得できない知識や技術について、基本部分から始め、現役クリエイターからアドバイスをいただきながら作り続けることで技術を精錬させることができるカリキュラム
③職業実践の授業を導入することで、実際の仕事に置き換えたリアルな授業(体験)を実施

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

歯科衛生士コースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う
①医療、介護およびITスキルについて幅広く学び、社会のニーズに合った力をつける
②臨床・臨地実習等の履修を通して口腔衛生に関する知識・技術を基礎から学び、歯科衛生士業務の専門性を高める
③学内保育園との交流や学校行事を通じ、豊かな人間性を養い、思いやりの心を持った歯科衛生士を育成する

### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

ブライダル・ホテルコースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる
①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
②常に高い目標を持ち、どのような分野においても積極的にチャレンジできる人
③人と接することが好きで、人に幸せや感動を提供したいという気持ちを持っている人
④好奇心旺盛で、様々な経験を通して、自分の視野を広げる意欲のある人

### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

情報ビジネスコースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる
①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
②IT・Web、事務、営業など幅広い職業、業界で活躍するための知識や技術の習得に励み、就職活動にもそれらを活かしたいと考える人
③上記職業に共通かつ根底のビジネスマナー・コミュニケーション力を基本的素養として捉え、ビジネスマナーやプレゼンテーションスキル向上のためのカリキュラムに意欲的に取り組める人
④2年間で18資格取得できるカリキュラム(機会)を活かし、主体性をもって自らの能力を高めようという努力ができ、将来の職業選択・決定を積極的に行える人

### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

情報システムコースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる
①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
②コンピュータに興味があり、ITを使ってシステム構築をしてみたいという意欲がある人
③将来、プログラムやシステムなどの仕事に携わることを目指している人
④高等学校において、社会における情報の取り扱い方法を学修し、基礎的な知識を有している人

### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

ゲームクリエイターコースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる
①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
②自分が作りたいモノの追及ではなく、「お客様」が喜ぶコンテンツを提供でき、最新メディアの技術を常に追いきめ、知識・技術欲求が枯れない人
③ゲームやコンテンツの体験が好きな人
④コンテンツ作りの基礎知識・技術の習得はもちろん、その上で面白さやクオリティの追及に余念がない人

### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

歯科衛生士コースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる
①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
②歯科衛生士となる目的意識が高く、人としての倫理観を備えた人
③人と関わるのが好きで、素直で明るく笑顔で接することのできる人

## 医療事務コース

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

医療事務コースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①地域社会・国際社会に貢献できる社会人基礎力を身につけている
②正確な診療報酬請求事務能力とパソコン操作能力を身につけている
③チーム医療において円滑に業務を遂行できるコミュニケーション力、思いやり、気配りができるホスピタリティマインドを身につけている
④医療関連法規や諸制度の知識に精通し、窓口業務、医師事務補助者としての対応力を身につけている

## 保育・幼児教育コース

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

保育士コースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①保育に関わる専門知識・技能を習得し、「子どもの幸せ」を考慮しながら、子どもの心身の健全な発達をサポートできる
②保護者や地域社会を社会福祉の観点から捉え、高い専門性と豊かな人間性により地域社会・国際社会に貢献できる
③多様性を理解し、子どものみならず保護者や他の保育者とも積極的に信頼関係を構築できるコミュニケーション力を身につけている
④常に問題意識をもち、自己研鑽に努めるとともに、児童福祉に関する課題を自ら発見し、他者と協働して解決できる

## 介護福祉コース

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

介護福祉コースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①原理・原則に基づいた介護技術を習得し実践できる
②高い倫理性を持ち、尊厳と自立を支えるケアができる

## 公務員ビジネスコース(2年制)

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

公務員ビジネスコースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①地域社会・国際社会に貢献できる人間力を身につけている
②厳選されたカリキュラムにより、公務員1次試験を突破できる学力を身につけている
③難関といわれる公務員2次試験に対応するための人間力を身につけている
④就職に役立つビジネス能力(パソコン・電卓)を身につけている

## 公務員コース(1年制)

### ■めざす人材像(ディプロマポリシー／DP)

公務員コースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①地域社会・国際社会に貢献できる人間力を身につけている
②厳選されたカリキュラムにより、公務員1次試験を突破できる学力を身につけている
③難関といわれる公務員2次試験に対応するための人間力を身につけている
④就職に役立つビジネス能力(パソコン・電卓)を身につけている

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

医療事務コースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う
①適切かつ正確な診療報酬請求事務能力、DPC請求ができる幅広い知識の習得
②患者様、医療専門職との関係を築くためのコミュニケーション力の育成と「病院の顔」としての対応力、マナーの習得
③医療機関実習を通して即戦力として実務を担うことのできる技能と主体的に行動できる実践力を培う
④医療の効率化や質の向上を目的とした電子カルテシステム等のコンピュータ操作能力の習得

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

保育士コースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う
①国家資格取得のための学びをより高めるため、学生の成長に合わせた授業構成・実習スケジュールとする
②多様な価値観に触れ、受容し、試行しながら、コミュニケーション力や運営力を培うため、実践的な授業やイベントを実施する
③倫理観をもった保育者としての役割やあり方をより具体的に捉え習得するため、経験豊かな講師陣による「心に響く授業」を展開する

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

介護福祉コースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う
①その「ひと」のニーズに沿った実践能力を身につけることができる
②尊厳の保持・自立支援の視点に基づいた個別ケアができる

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

公務員ビジネスコースではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う
①過去2.5年以上の実績をもとに作成した公務員1次試験に合格するためのカリキュラムとする
②過去のデータに基づいたきめ細やかな面接指導(近年の多様化する面接スタイル全てに対応)を実施する
③実務で役立つビジネス系技能なども身につくカリキュラムを実施する

### ■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー／CP)

公務員コースでは、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する
①地域社会・国際社会に貢献できる人間力を身につけている
②過去のデータに基づいたきめ細やかな面接指導(近年の多様化する面接スタイル全てに対応)を実施する
③実務で役立つビジネス系技能なども身につくカリキュラムを実施する

### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

医療事務コースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる
①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
②診療報酬請求事務に関する正確な知識やスキルを身につけ、将来、医療機関の事務スタッフ、医師事務作業補助者として活躍したいと考える人
③素直で明るく笑顔で人と接することができ、相手の気持ちに寄り添うことのできる人
④常に目的意識をもって取り組み、自ら考え実践することができる行動力、自己管理能力を兼ね備えている人

### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

保育士コースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる
①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
②「子どもが好き」をベースに、子どものために自分を高めたいこうと努める意欲のある人
③様々なことに興味や関心をもち、主体的に行動できる人
④相手のよさや違いなどを尊重し、人とのかかわりを大切にすると

### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

介護福祉コースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる
①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
②介護福祉の意義を理解し、介護職に就きたい人
③主体的に福祉・教育を学習する意欲がある人
④協調性を持ち、「ひと」と関わることのできる人

### ■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー／AP)

公務員ビジネスコースでは、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる
①過去2.5年以上の実績をもとに作成した公務員1次試験に合格するためのカリキュラムとする
②半年で公務員試験1次合格できる基礎学力と入学してからのカリキュラムをこなせるだけのバイタリティーを持つ人
③公務員になるという目標達成のために、何事にも前向きかつ熱意をもって行動できる人
④基礎的習慣(挨拶、態度)が確立しており、ボランティア精神がある人

※DP・CP・APは公務員コースと同じ

※DP・CP・APは公務員ビジネスコースと同じ

# 美容コース [2年制 / 男女]

目 標	●サロンワークに役立つ知識・技術を習得する。 ●美容師[国家資格]の取得 ●プロとして通用する人材育成(意識・マナー・教養・掃除)
めざす資格	●美容師免許[国家資格] ●色彩検定 ●Eyelash extention& Assistant director認定試験 ●ネイリスト技能検定試験 ●サービス接客検定 ●ジェルネイル初級(希望者)

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	各科目を通して美容師の仕事内容を理解する。また、エステ・ネイル等、検定取得をめざせるよう基礎的技術を身につける。	美容師が担う公衆衛生を理解し普通の生活や授業で実践できるようにする。また、コンテスト出場をめざし技術の向上を図る。	就職を意識して、美容師1年目の仕事ができるように、挨拶、接客技術の向上に努める。作品づくりを行い感性を高める。	美容師国家試験合格を目指し、社会人としての自覚を持つ。各種コンテストへ参加することで、感性及び技術の向上を図る。
カリキュラム	<p>講義 文化論 I</p> <p>講義 美容技術理論 I</p> <p>実習 美容実習 I</p> <p>実習 エステティック技術</p> <p>実習 ネイリスト実習</p> <p>演習 接客マナー</p>	<p>講義 衛生管理 I</p> <p>講義 保健 I</p> <p>講義 化粧品化学 I</p> <p>講義 美容技術理論 I</p> <p>実習 美容実習 I</p> <p>実習 接客マナー</p> <p>実習 メイクアップ</p> <p>講義 社会人基礎講座 I</p> <p>実習 インターンシップ I</p> <p>実習 まつ毛エクステーション</p>	<p>講義 衛生管理 II</p> <p>講義 保健 II</p> <p>講義 化粧品化学 II</p> <p>講義 文化論 II</p> <p>講義 美容技術理論 II</p> <p>実習 美容実習 II</p> <p>講義 社会人基礎講座 II</p> <p>実習 インターンシップ II</p> <p>講義 関係法規・制度</p> <p>講義 運営管理</p> <p>実習 サロンワーク</p> <p>実習 選択ネイル</p> <p>実習 選択ブライダル</p> <p>実習 選択エステ</p>	<p>講義 衛生管理 II</p> <p>講義 保健 II</p> <p>講義 化粧品化学 II</p> <p>講義 美容技術理論 II</p> <p>実習 美容実習 II</p> <p>講義 関係法規・制度</p> <p>講義 運営管理</p> <p>実習 サロンワーク</p>
	試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験
スケジュール	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>10月 美容コンテスト参加 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 就職講演会</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 就職研修 春休み インターンシップ</p> <p>3月 校内合同 企業セミナー</p>		<p>4月 就職講演会</p> <p>5月 インターンシップ</p> <p>7月 全国美容学生 技術大会四国予選</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>10月 美容コンテスト 参加 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 美容師国家試験(実技)</p> <p>3月 美容師国家試験(筆記) 卒業式</p>	

科目内容	
衛生管理I	公衆衛生の必要性を理解し、生活習慣の改善に努め健康づくり運動の目的を理解する。また、感染症や環境衛生について学び国家試験合格をめざす。
保健I	人体の構造、各器官の構造及び機能を学び、それぞれの器官との関連性を理解し、疾病予防に役立てる。
化粧品化学I	美容所で扱う機材の物理的役割や危険回避の方法を知る。薬剤について学び、毛髪・皮膚トラブルをおこなないようにする。
文化論	ヘアスタイルが独立して存在するのではなく、服装等とのトータルバランスが不可欠であり、時代の波の中でどのように変化してきたかを学ぶことで、時代とファッションのかかわりを知る。
美容技術理論I	理論を把握することにより技術が成り立つことを理解するとともに、国家試験問題を100%理解できるようにする。
美容実習I	カットやワインディングの基本的技術を習得し、マッサージやシャンプーを通して人に対する気遣いなども学ぶ。
エステティック技術	フェイシャルの基本テクニックを習得する。認定フェイシャルエステティシャン資格の合格をめざす(任意受験)。
ネイリスト実習	JNEネイリスト技能検定試験3級合格。爪の構造、爪の病気などの知識を身につけネイルケアからアートまで広く技術をマスターする。
メイクアップ	正しい化粧品の使い方・姿勢・言葉づかいを身につけ、イメージ通りのメイクができるようにする(提案力を身につける)。決められた時間内にメイク提案・フルメイクができるようにする。
インターンシップI	接客技術を実際に体験することで、就職後のイメージをつくり、2年次の実習に役立て自らの将来を展望する。
色彩学	色彩検定3級取得。色彩理論など総合的に学び、メイクアップやヘアカラーなどで効果的に使えるようになる。
接客マナー	サービス業に従事するため、接客の重要性を理解する。立ち居振る舞い・言葉づかい・表情など、“好感の持てる人”を理解、認識する。サービス接客検定を取得する。
社会人基礎講座I	3KAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。
関係法規・制度	美容師法に対する行政の監視並びに権限、美容師として最低限遵守すべき法令について理解する。美容師法を中心とした法体系を理解し試験科目としての知識を身につける。
衛生管理II	消毒方法の種類や使用方法を学び、適切な消毒方法を選択できるようになり、感染症予防に役立てる。国家試験合格をめざす。
保健II	皮膚とその付属器官について、一層の理解を深める。皮膚およびその付属器官の構造・保健・疾患について理解する。
化粧品化学II	化粧品の管理の仕方、化粧品の安全性、使用上の注意、化粧品によるトラブルを学び、誤った使用方法によるリスクを最小限にするとともに薬事法などの知識を深める。
美容技術理論II	理論を把握することにより技術が成り立つことを理解するとともに、国家試験問題が100%理解できるようにする。国家試験に合格する学力を身につける。
運営管理	目指すべき美容師としての具体的な姿をイメージし、実際の仕事を始めた時に起きる問題に前向きに向き合える意識を身につける。
美容実習II	国家試験課題を中心に技術を高め、校内・校外コンテストに入賞できる実力をつける。
サロンワーク	実践的なサロンワークにより、お客様の流れを考えられる美容師をめざす。アシスタント力を身につける。
インターンシップII	職場での体験により、美容師1年目の仕事を学び、基礎である挨拶や接客マナーを身につけ自らの将来を展望する。
まつ毛エクステーション	安全を何より重視し、健康被害のリスク等、情報を提供できる技術者をめざす。
選択ネイル	ジェルネイル技能検定試験初級に必要なジェルネイルの技能及び知識を習得する。サロンワークで通用するネイルケア・ジェルネイルに関する基本的な技能及び知識を習得する。
選択ブライダル	ヘア・メイク、着付け等、ブライダル業界で必要とされる技術を身につける。
選択エステ	応用ボディ・フェイシャルの技術を通し、お客様への心配り、技術者の体を守るためのケアを学び「内面からの美」を提供できる人材を育成する。
社会人基礎講座II	基礎学力、専門知識を将来社会において発揮することができるための汎用的能力を養う。

# 高度調理コース [2年制 / 男女]

目 標	●和食・洋食・中華・給食の調理技術を身につける ●調理師免許[国家資格]の取得 ●人々の健康と食の安全に関する知識と技術、及び食の提供者としてのモラルと責任感を身につける
-----	--

めざす資格	●調理師免許[国家資格] ●食品衛生責任者(徳島県) ●技術考査合格証(専門調理師)
-------	--

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	食生活向上に関して調理師が果たす役割を理解する。調理機器・器具や食材の取り扱いや下処理、衛生的な配慮など基本的な調理・調味ができるようになる。	食品衛生に関する法規を理解する。和食・洋食・中華の調理過程全体の基本技術を習得する。集団調理の技術を身につける。	1年次の基本を反復し、迅速で精度の高いを円滑に行えるようになる。パーティー料理、身につける。即戦力として現場で働けるようになる。	技術を身につける。仕事の手順を自ら組み、作業コース料理、季節の行事料理等、幅広い調理力になる。
カリキュラム	<p>講義 食生活と健康</p> <p>講義 食品の安全と衛生</p> <p>講義 調理理論と食文化概論</p> <p>実習 調理実習</p> <p>実習 総合調理実習</p>	<p>講義 食生活と健康</p> <p>講義 食品の安全と衛生</p> <p>講義 調理理論と食文化概論</p> <p>実習 調理実習</p> <p>実習 総合調理実習</p> <p>講義 社会人基礎講座 I</p>	<p>講義 社会人基礎講座 II</p> <p>講義 食品と栄養の特性</p> <p>実習 高度調理技術実習</p> <p>実習 高度総合調理実習</p> <p>実習 レストランサービス実習</p> <p>実習 フードデザイン</p>	<p>講義 食品と栄養の特性</p> <p>実習 高度調理技術実習</p> <p>実習 高度総合調理実習</p> <p>実習 レストランサービス実習</p> <p>実習 フードデザイン</p> <p>講義 国際コミュニケーション</p>
	試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験
スケジュール	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>9月 研修旅行</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 就職講演会</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 春休み 就職研修</p> <p>3月 校内合同 企業セミナー</p>		<p>4月 就職講演会</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>12月 冬休み 研修旅行</p> <p>2月 クリエイタース フェスティバル</p> <p>3月 卒業式</p>	

科目内容 (この内容に準じて授業が行われますが、一部変更になる場合があります)

食生活と健康	健康の保持・増進に関して「食」の観点から食生活の重要性を理解する。また、調理師法・健康増進法など関係法令を体系的に学ぶ。
食品の安全と衛生	食品衛生に関する事項について、飲食による健康危害とその対策を学び、食品の安全性、衛生管理の方法を理解・実践できるようになる。
調理理論と食文化概論	栄養・安全・おいしさ等の観点から調理を科学的に理解する。食材の特徴や調理の基本操作、食文化、設備、器具等について学習する。
調理実習	和食・洋食・中華それぞれについて食材の扱いや下処理、調理、調味、盛り付け等について順序だてて調理の基本を身につける。
総合調理実習	集団調理の実習を通して大量調理の基本技術・栄養計算・原価計算や、総合的な衛生管理・献立・接客などを総合的に学ぶ。
食品と栄養の特性	食品の成分や特徴、エネルギーや栄養素が体内でどのように働いていくのかを学ぶ。各食品の特徴や性質を知り料理の幅を広げる。
高度調理技術実習	和食・洋食・中華それぞれについて、1年次に習得した技術をレベルアップし、より高度で実践的な技術を習得する。
高度総合調理実習	大量調理について1年次に習得した技術をレベルアップし、また企業食堂や福祉施設等現場を想定した実習により実践的な技術を習得する。
レストランサービス実習	レストラン・料理店でお客様をお迎えし、オーダーを取り料理を提供するなどのサービスのあり方・接客について学ぶ。
国際コミュニケーション	レシピやメニューの理解に必要となる外国語の能力を身につける。厨房における調理や接客に求められるコミュニケーション能力を養う。
フードデザイン	食材や食べ物にかかわる生産～流通～調理の工程を理解し、目的に応じた食事(献立・メニュー)やディスプレイ手法を学び、季節・行事・その他TPOに応じた食空間をデザインできる力を身につける。
社会人基礎講座 I	3KAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。
社会人基礎講座 II	基礎学力、専門知識を将来社会において発揮することができるための汎用的能力を養う。

# パティシエ・ベーカリーコース [2年制 / 男女]

**目 標** ●人々に喜んでいただける食を提供するための知識と技術を身につけ、業界に即応できる実践能力を備えた人材になる。 ●人々の健康と食の安全確保などに関する知識と技術を身につけ、食の提供者としてのモラルと責任感を身につける。 ●製菓衛生師免許[国家資格]の取得

**めざす資格** ●製菓衛生師免許[国家資格] ●食生活アドバイザー検定 ●食品衛生責任者(徳島県) ●社会人常識マナー検定

	1 年 次		2 年 次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
<b>到達目標</b>	基本の混ぜる・泡立てる・絞る・練る・焼くなどの製菓技術をマスターする。発酵・成形・焼成を繰り返し練習することで、パン作りの基礎を身につける。プロに求められる技術と知識の基礎を身につける。	和菓子の実習がスタート。季節に合わせ、見た目美しく仕上げる技術を身につける。	国家試験合格に向けて対策授業のスタート。7月の製菓衛生師試験合格をめざす。製菓・製パン実習では、1年次で学んだ基礎を応用し、より高度な技術を身につける。	飲料やラッピング、将来の店舗運営のための知識を身につける。創作菓子実習でさらに技術を磨きオリジナルの菓子が作れるようになる。	
<b>カリキュラム</b>	<p><b>実習</b> 製菓実習(洋菓子)</p> <p><b>実習</b> 製菓実習(ベーカリー)</p> <p><b>講義</b> 公衆衛生学</p> <p><b>講義</b> 食品学</p> <p><b>講義</b> 食品衛生学</p> <p><b>講義</b> 栄養学</p> <p><b>講義</b> 製菓理論</p>	<p><b>実習</b> 製菓実習(洋菓子)</p> <p><b>実習</b> 製菓実習(和菓子)</p> <p><b>講義</b> 衛生法規</p> <p><b>講義</b> 公衆衛生学</p> <p><b>講義</b> 食品学</p> <p><b>講義</b> 食品衛生学</p> <p><b>講義</b> 栄養学</p> <p><b>講義</b> 社会</p> <p><b>講義</b> 社会人基礎講座I</p>	<p><b>実習</b> ベーカリーI</p> <p><b>実習</b> 創作菓子I</p> <p><b>講義</b> 社会人基礎講座II</p> <p><b>講義</b> 国家試験対策</p>	<p><b>実習</b> ベーカリーII</p> <p><b>実習</b> 創作菓子II</p> <p><b>演習</b> カフェ演習</p> <p><b>講義</b> 店舗運営</p> <p><b>講義</b> 製菓フランス語</p> <p><b>演習</b> ビジネスマナー</p> <p><b>実習</b> ラッピング</p> <p><b>演習</b> テーブルコーディネート</p>	<p><b>衛生法規</b> 製菓衛生師の取得方法や衛生行政について学ぶ。食べ物を提供する者としての知識を身につける。</p> <p><b>公衆衛生学</b> 公衆衛生活動の重要性、衛生統計による目的や利用法を知り、生活習慣の現状と対策、主要疾患と生活習慣病との関係、健康づくり運動の目的を理解する。</p> <p><b>食品学</b> 食品のもつ生理機能、栄養成分について理解する。食品の特徴や含有成分、嗜好性分などに関する知識を高める。</p> <p><b>食品衛生学</b> 食中毒、消毒法、食品添加物、食品の保存法を理解する。また、個人の衛生知識を身につける。</p> <p><b>栄養学</b> 食品の栄養素がどのように人間の体にとり入れられ、どのように働くかを学ぶ。健康面や栄養面を考えたお菓子を作る時に役立つ。</p> <p><b>社会</b> より深いお菓子の知識と将来開業時に必要となる経営ノウハウを理解する。</p> <p><b>製菓理論</b> お菓子作りに欠かせない原材料の性質や特徴、製造工程の注意点などを学ぶ。科学的な根拠に基づいた知識を習得することで、確実な製菓技術と応用力を身につける。</p> <p><b>製菓実習(洋菓子・和菓子)</b> 器具の使い方や基本的な製菓技術を学び、実習を通して現場における仕事の流れにあわせた製造工程を学ぶ。</p> <p><b>製菓実習(ベーカリー)</b> 発酵・成形・焼成を繰り返し練習することでパン作りの基礎を習得する。</p> <p><b>社会人基礎講座I・II</b> 3KAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。</p> <p><b>ビジネスマナー</b> 社会・組織の一員として「働く」ことを意識し、常識やビジネスマナー、コミュニケーションについて学ぶ。</p> <p><b>創作菓子</b> 製法や材料にもこだわり、より高度な製菓技術を身につける。自分で考えたオリジナルの菓子が作れるようになる。</p> <p><b>ベーカリー</b> 実際の現場に即した技術を身につけるとともに、創作パンにも挑戦し商品開発のノウハウも学ぶ。</p> <p><b>ラッピング</b> 合わせ包み・風呂敷包み・斜め包みが、手早くきれいにできるようにする。リボンをきれいにかけることができる。商品の用途に応じた、のし紙の使用や、包装の対応ができる。</p> <p><b>カフェ演習</b> カフェ・レストランにおける飲料の基本的な知識、サービス実技を身につける。</p> <p><b>店舗運営</b> 店舗を開業するに至る準備行為とその為の知識を習得する。開業後の運営方針をどのように進めていくかを理解する。</p> <p><b>製菓フランス語</b> 製菓・製パン現場において使われるフランス語を理解する。製菓・製パン技術の伝統とその背景を理解し、自らの制作に活かすことができる。</p> <p><b>テーブルコーディネート</b> 基本的なテーブルコーディネートができるようになる。お菓子や季節イベントに合わせたテーブルコーディネートができる。</p> <p><b>国家試験対策</b> 製菓衛生師国家試験合格をめざす。</p>
<b>試験</b>	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	
<b>スケジュール</b>	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>7月 食生活アドバイザー検定</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 食生活アドバイザー検定</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 春休み 海外研修 就職研修</p> <p>3月 校内合同企業セミナー</p>		<p>7月 製菓衛生師試験</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>12月 冬休み</p> <p>1月 社会人常識マナー検定</p> <p>3月 卒業式</p>		

# マンガ・イラストコース [2年制 / 男女]

<b>目 標</b>	●マンガ家、イラストレーターとしてデビューを目指し、創作活動を行う。 ●基礎資格の取得(漫画能力検定・色彩検定など) ●プロとして通用する人間力(意識、マナー、一般教養、表現力、体力など)を身につける。 ●デザイン業界などの就職対策としてパソコンスキルを身につける。
<b>めざす資格</b>	●漫画キャラクター検定 ●漫画家アシスタント検定 ●似顔絵検定 ●色彩検定 ●Photoshop®クリエイター能力認定試験 ●Illustrator®クリエイター能力認定試験

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
<b>到達目標</b>	アナログ・デジタルマンガ及びイラスト制作の基礎テクニックを学び、作品が描ける。また、自ら考えたストーリーを元に、独自の世界観や魅力的なキャラクターを作り出すことができる。	前期で学んだ内容を元に、ストーリーマンガやオリジナルイラストを制作できる。また、マンガ誌の新人賞やイラストコンペへ挑戦し、入賞をめざす。	デジタル制作のスキルを高め、電子コミックやSNSへ投稿できる。また、グラフィックデザイン、Web制作技術を身につけ、職業選択の幅が広がる。	2年間の総決算として卒業制作に取り組み、マンガ・イラスト作品を高いクオリティで完成させる。また、東京の出版社編集部に作品を直接持ち込み、プロデビューの足がかりをつくる。
<b>カリキュラム</b>	<p>実習 マンガ基礎</p> <p>演習 デジタルドローイング</p> <p>演習 背景パース</p> <p>演習 イラストテクニック</p> <p>演習 ドローイングI</p> <p>演習 マンガデッサン</p> <p>演習 色彩計画</p> <p>演習 デジタル基礎</p> <p>演習 文章表現演習</p>	<p>演習 ドローイングII</p> <p>演習 キャラクター演習I</p> <p>演習 色彩計画</p> <p>講義 情報モラル</p> <p>演習 デジタルデザイン</p> <p>演習 キャラクターデザイン</p> <p>演習 作品制作演習I</p> <p>講義 社会人基礎講座I</p>	<p>演習 ドローイングIII</p> <p>演習 キャラクター演習II</p> <p>演習 イラストレーションI</p> <p>演習 デジタルデザインII</p> <p>演習 WebデザインI</p> <p>実習 作品制作演習II</p> <p>実習 アニメーション制作演習I</p> <p>講義 社会人基礎講座II</p> <p>演習 ビジネスツール演習</p>	<p>演習 イラストレーションII</p> <p>演習 デジタルデザインIII</p> <p>演習 WebデザインII</p> <p>演習 作品制作演習III</p> <p>演習 アニメーション制作演習II</p> <p>演習 卒業制作</p>
<b>試験</b>	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
<b>スケジュール</b>				

科目内容	
<b>マンガ基礎</b>	各種ペンの使い方、スクリーントーンの貼り方など、マンガを描くための基本技術を学び、マンガ原稿を作成できる。
<b>デジタルドローイング</b>	Clip Studioの基本操作を学び、デジタルでマンガやイラスト表現ができる。
<b>背景パース</b>	各種透視法を用い、立体的な背景の描写ができる。
<b>ストーリー演習</b>	すぐれた作品を観ながら、そのストーリーの構成や魅力を理解し、マンガ画作品のストーリーづくりに活かすことができる。
<b>イラストレーションI・II</b>	アクリル・水彩絵の具、コピックの使い方を学び、イラストレーションが描ける。
<b>ドローイングI・II・III</b>	デッサンを通して、対象物の形や質感・陰影を正確に捉え、マンガ・イラスト表現に活かすことができる。
<b>キャラクター演習I・II</b>	ストーリーや世界観にマッチした魅力的なキャラクターを設定し、描くことができる。
<b>色彩計画</b>	色彩の持つ心理的影響や配色の効果を理解し、デザインに応用できる。また、色彩検定3級に合格する。
<b>デジタル基礎</b>	Illustrator・Photoshopの基礎操作を学び、マンガ・イラスト作品、グラフィックデザイン作品に活かすことができる。
<b>情報モラル</b>	著作権や肖像権に関する知識と高いコンプライアンス意識を持ち、法令を遵守できる。
<b>文章表現演習</b>	簡潔で理解しやすい文章表現力や語彙力を養い、説得力のある企画書や資料を作成し、プレゼンテーションができる。
<b>デジタルデザイン</b>	IllustratorやPhotoshopを使用して、コミックグッズや同人誌などのグラフィック作品を完成させる。
<b>マンガデッサン</b>	骨格や筋肉の構造を理解し、キャラクター(人・動物・機械など)の顔や身体を、対象物を見ずに描くことができる。
<b>WebデザインI・II</b>	Webの概念を理解し、HTMLとCSSの基本的なコーディングができる。また、就職活動に向けたポートフォリオサイトを完成させる。
<b>アニメーション制作演習I・II</b>	Clip StudioやAfterEffectsを使用し、アニメーションを制作できる。
<b>グッズデザイン</b>	コミックグッズのデザインおよび、入稿作業がトラブルなく行える。
<b>社会人基礎講座I・II</b>	就職活動において早期内定を実現、社会人として自立できる。
<b>ビジネス実務</b>	クライアントや接客時におけるビジネスマナーやメール、通信文書作成が問題なく行える。
<b>ビジネスツール演習</b>	業務に必要なExcel・Wordが使用できる。
<b>作品制作演習I・II・III</b>	それまでに学んだ基礎技術を用いてマンガ・イラストレーション作品を作成し、コンテストへ応募する。

# グラフィックデザインコース [2年制 / 男女]

**目 標** ●斬新なアイデアを生み出す発想力で、ポスターやチラシ・販売促進グッズ・Webサイト・動画制作など幅広いデザイン制作に対応できる。  
●高いコミュニケーション力を持ち、デザインの期待効果を明確にプレゼンテーションできる。

**めざす資格** ●Illustrator® クリエイター能力認定試験 ●Photoshop® クリエイター能力認定試験 ●色彩検定 ●ビジネス著作権検定

1 年 次		2 年 次	
<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グラフィックデザインの社会的役割を理解している。</li> <li>必須ツールの基本操作を習得し、ポスターやフライヤー、パッケージのデザインを制作できる。</li> <li>Webの仕組みや構造を理解し、HTML・CSSを用いてWebサイトを制作できる。</li> <li>動画編集アプリの操作を習得し、身の回りのツール(PC・スマートフォンなど)を利用して、意図通りの動画作品を制作できる。</li> </ul>		<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クライアントからの依頼を想定し、要望に応じたデザインを企画・制作できる。制作したデザインのポイントや期待効果を、簡潔に伝えることができる。</li> <li>Web、ブログをカスタマイズし、企業サイトやPremiereやAfterEffectsを使用して、SNS自身のポートフォリオサイトを制作できる。</li> <li>をプラットフォームとした動画を制作できる。</li> </ul>	
<p>デザインに必要な基礎力を強化</p> <p>演習 <b>Illustrator基礎</b></p> <p>演習 <b>Photoshop基礎</b></p> <p>演習 <b>DTP基礎</b></p> <p>演習 <b>グラフィックデザイン概論</b></p> <p>演習 <b>ベーシックデザイン</b></p> <p>演習 <b>色彩計画I</b></p> <p>演習 <b>ドローイングI</b></p>		<p>デザイン制作の 知識と幅が広がる</p> <p>演習 <b>DTP実務</b></p> <p>演習 <b>ビジュアル表現I</b></p> <p>演習 <b>メディアデザイン</b></p> <p>演習 <b>DTP応用</b></p> <p>演習 <b>ビジュアル表現</b></p> <p>演習 <b>InDesign</b></p>	
<p>企画力・問題解決力が向上しデザイン力UP</p> <p>演習 <b>デザインワークI</b></p> <p>演習 <b>修了制作</b></p>		<p>企業とのコラボ課題を通して「プロの仕事」が経験できる</p> <p>演習 <b>デザインワークIII</b></p> <p>演習 <b>デザインワークIV</b></p> <p>演習 <b>卒業制作</b></p>	
<p>WebやSNSで情報を発信する技術が身につく</p> <p>演習 <b>Webデザイン基礎</b></p> <p>演習 <b>Webコーディング基礎</b></p>		<p>WebやSNSを用いたプロ モーション活動ができる</p> <p>演習 <b>Webデザイン実務II</b></p> <p>演習 <b>Webデザイン応用II</b></p> <p>演習 <b>動画制作演習II</b></p>	
<p>就職活動に向けて人間力を強化</p> <p>講義 <b>社会人基礎講座I</b></p> <p>演習 <b>文章表現演習</b></p>		<p>社会人としての ビジネス能力が身につく</p> <p>講義 <b>社会人基礎講座II</b></p> <p>講義 <b>ビジネス実務</b></p> <p>演習 <b>就職実務</b></p> <p>演習 <b>ビジネスツール演習</b></p> <p>講義 <b>情報モラル</b></p>	
<p>試験</p> <p>前期末試験</p>	<p>試験</p> <p>後期末試験</p>	<p>試験</p> <p>前期末試験</p>	<p>試験</p> <p>後期末試験</p>
<p>スケジュール</p> <p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>8月 <b>Illustrator®クリエイター能力認定検定</b> 夏休み 学園祭</p> <p>10月 デザイン研修旅行 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 色彩検定</p> <p>12月 <b>Photoshop®クリエイター能力認定検定</b> 冬休み</p> <p>1月 修了・卒業制作 プレゼンテーション</p> <p>2月 就職研修 クリエイターズ フェスティバル 春休み</p> <p>3月 校内合同 企業セミナー</p>		<p>スケジュール</p> <p>5月 産学連携課題</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>10月 デザイン研修旅行 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>12月 <b>ビジネス著作権検定 BASIC</b> 冬休み</p> <p>1月 修了・卒業制作 プレゼンテーション</p> <p>2月 クリエイターズ フェスティバル 春休み</p> <p>3月 卒業式</p>	

科目内容	
<b>グラフィックデザイン概論</b>	グラフィックデザインの社会的な役割、伝えるためのデザイン表現手法などを学び、作品制作時に活かせる。
<b>Photoshop基礎 Illustrator基礎</b>	PCの使い方、Illustrator・Photoshopの基本操作を学ぶ。また、PCのメンテナンスやトラブル時の対応ができる。
<b>DTP基礎</b>	Illustrator・Photoshopを使用した印刷物制作の基礎を学ぶ。データをトラブルなく印刷会社へ入稿することができる。
<b>ベーシックデザイン</b>	アナログ技法をベースとした様々なビジュアル表現手法を学ぶ。紙・絵具・粘土などの画材を使用することで、アナログならではの良さが理解できる。
<b>文章表現演習</b>	自分の考えを簡潔にまとめ、文章として表現できる。また、自己分析を行い、就活時の自己PRに活かす。
<b>ドローイングI・II</b>	人体や静物をモデルにしたデッサンを学ぶ。「形を正確に捉える」、「質感を表現する」練習を重ねることで、理にかなったデザイン表現ができる。
<b>デザインワークI・II</b>	コンテンツの企画から制作、プレゼンテーションまでを一貫して学ぶ。また、産学連携課題を通して社会との関わりを経験することで、卒業後に即戦力として活躍できる。
<b>Webデザイン基礎 Webコーディング基礎</b>	HTML・CSSを使用してWebサイトを制作できる。また、Adobe XDを使用してプロトタイプを作成できる。
<b>カメラワーク</b>	カメラの機能と構造を理解し、シチュエーションに応じた設定や構図で撮影ができる。また、カメラマンと意思疎通を図り、物撮りをスムーズに行える。
<b>色彩計画I・II</b>	視覚表現の重要な要素である「色」の知識を学び、心理的効果を狙った配色など、訴求力のあるデザイン制作に活用する。また、色彩検定3級の対策授業を行い、検定試験に合格できる。
<b>動画制作演習I</b>	PremiereやAfterEffectsを用いた基礎編集技術を学ぶ。コンパクトデジタルカメラやスマートフォンなど身近なツールを使ったPR動画制作ができる。
<b>社会人基礎講座I</b>	自己分析や業界研究を行い、志望する業界・企業を明確にする。またビジネスマナーや各種入社試験に対するノウハウを学び、就職活動を有利に進めることができる。
<b>修了制作</b>	1年次に学んだ技術や知識の集大成として、広告・パッケージ・Web・PVなどのデザイン作品が制作できる。
<b>就職実務</b>	会社訪問のロールプレイングや模擬面接などの実践的な就職活動対策を行い、志望企業への内定を勝ち取るための準備ができる。
<b>社会人基礎講座II</b>	講義やワークを通して、就職活動や卒業後の社会人生活に必要な知識や考え方を身につけ、活かすことができる。
<b>デザインワークIII・IV</b>	コンテンツの企画・制作・プレゼンテーションまでを一貫して学ぶ。また、産学連携課題を通して社会との関わりを経験することで、卒業後に即戦力として活躍できる。
<b>メディアデザイン</b>	さまざまなツールを連携し、グラフィックやWeb、動画の制作練習を行う。デザインソフトでWebや動画の素材を制作し、より高い訴求力をもった作品が制作できる。
<b>DTP実務・応用</b>	さまざまなツールを連携し、グラフィックやWeb、動画の制作練習を行う。デザインソフトでWebや動画の素材を制作し、より高い訴求力をもった作品が制作できる。
<b>動画制作演習II</b>	動画作品の企画・制作・Youtubeへのアップまでを一貫して学ぶ。コストのかからないWeb・SNSを媒体としたPR動画を制作できる。
<b>ビジュアル表現I・II</b>	さまざまなイラスト表現を通してデザインにおける役割を理解し、制作に反映できる。
<b>Webデザイン実務II Webデザイン応用II</b>	IllustratorやPhotoshopでWeb用画像素材が作成できる。また、WebやblogサービスでPR活動ができる。
<b>ビジネス実務</b>	クライアントの接客時におけるビジネスマナーやメール、通信文書の作成が問題なく行える。
<b>情報モラル</b>	著作権や肖像権などに対する知識とコンプライアンス意識を持ち、法令を遵守することでトラブルを防ぐことができる。また、ビジネス著作権検定BASICの取得をめざす。
<b>InDesign</b>	InDesignの基本操作を習得し、ページものの制作ができる。また、トラブルのないデータ入稿やPDF入稿ができる。
<b>卒業制作</b>	2年間の集大成となるデザイン作品(広告・パッケージ・Web・PV・ディレクション)などが制作・完成できる。
<b>ビジネスツール演習</b>	表計算・文書制作・Webアンケート制作ツールの操作をマスターし、業務に使用できる。



# ブライダル・ホテルコース [2年制/男女]

<b>目 標</b>	●おもてなしの心と接客センスを兼ね備えた、接客のプロフェッショナルになる。 ●豊かな人間性と磨かれた知性を有し、自主性に富んだ実践力を身につける。
<b>めざす資格</b>	●ブライダルコーディネーター技能検定 ●アシスタントウェディングプランナー(AWP)検定 ●サービス接遇実務検定 ●色彩検定 ●フラワーデコレーターライセンス ●レストランサービス技能検定(国家資格) ●食生活アドバイザー ●マナー・プロトコール検定 ●認定ドレスコーディネーター など

1 年 次		2 年 次	
＜前期＞	＜後期＞	＜前期＞	＜後期＞
<p>ブライダル業界・ホテル業界の専門知識の基礎を学習するとともに、社会人としてのマナーや接客スタッフに求められる心構えを学ぶ。</p> <p>講義 ブライダル知識Ⅰ 演習 ブライダルプレゼンテーションⅠ</p> <p>講義 ホテル概論Ⅰ 講義 宿泊実務Ⅰ 講義 飲料解説</p> <p>演習 ホテル英会話Ⅰ</p> <p>講義 食品概論Ⅰ 講義 カラーコーディネートⅠ 講義 ビジネス実務Ⅰ 講義 マナー・プロトコール 実習 パソコン実習(Excel)Ⅰ 実習 施設実習</p>	<p>学習内容を深め検定・資格にチャレンジする。また実践的な授業や施設実習を体験することにより、就職に向けての意識を高める。</p> <p>講義 ブライダル知識Ⅱ 演習 ブライダルプレゼンテーションⅡ 講義 ブライダルコスチュームⅠ</p> <p>講義 ホテル概論Ⅱ 講義 宿泊実務Ⅱ</p> <p>演習 ホテル英会話Ⅱ</p> <p>講義 食品概論Ⅱ 演習 写真基礎 講義 カラーコーディネートⅡ 講義 ビジネス実務Ⅱ 実習 パソコン実習(Excel)Ⅱ 講義 一般教養 講義 社会人基礎講座Ⅰ</p>	<p>より具体的・専門的な授業で知識を深めていき、高い資格・検定の取得を目指すとともに、授業を通して将来の職業観を培う。</p> <p>演習 ブライダルプロデュースⅠ 講義 ブライダルコスチュームⅡ 実習 ブライダルフラワーⅠ 実習 ヘアメイク 演習 ウェディングアイテム実習 演習 ディスプレイ演習</p> <p>演習 レストランサービス技法Ⅰ 演習 テーブルコーディネート</p> <p>演習 ホテル英会話Ⅲ 演習 ホテル中国語会話Ⅰ</p> <p>実習 画像処理実習</p> <p>講義 社会人基礎講座Ⅱ</p>	<p>2年間の集大成として、さまざまなイベントを企画運営し、おもてなしの心と、実践力・行動力・コミュニケーション能力を備えた接客スタッフに成長する。</p> <p>演習 ブライダルプロデュースⅡ 講義 ブライダル実務 実習 ブライダルフラワーⅡ 演習 婚礼着付け 実習 ネイル・エステ 演習 ペーパーアイテム演習</p> <p>演習 レストランサービス技法Ⅱ 演習 料飲演習 演習 婚礼宴会サービス 演習 ホテル英会話Ⅳ 演習 ホテル中国語会話Ⅱ 演習 ホスピタリティマインド 演習 イベント企画</p>

試験	1 年 次	2 年 次
	前期末試験	後期末試験
<p>入学式 新入生オリエンテーション ボウリング大会</p> <p>サービス接遇検定受験</p> <p>テーブルマナー講習 マナー・プロトコール検定</p> <p>学園祭 施設実習 夏休み</p> <p>関西施設見学</p> <p>スポーツ大会 ドレスフィッティング 防災訓練</p> <p>色彩検定 食生活アドバイザー 就職講演会</p> <p>冬休み</p> <p>ホテル実務技能認定試験</p> <p>アシスタントウェディングプランナー(AWP)検定</p> <p>春休み 就職研修 認定ドレスコーディネーター検定</p> <p>校内合同企業セミナー</p>	<p>入学式 新入生オリエンテーション ボウリング大会</p> <p>サービス接遇検定受験</p> <p>テーブルマナー講習 マナー・プロトコール検定</p> <p>学園祭 施設実習 夏休み</p> <p>関西施設見学</p> <p>スポーツ大会 ドレスフィッティング 防災訓練</p> <p>色彩検定 食生活アドバイザー 就職講演会</p> <p>冬休み</p> <p>ホテル実務技能認定試験</p> <p>アシスタントウェディングプランナー(AWP)検定</p> <p>春休み 就職研修 認定ドレスコーディネーター検定</p> <p>校内合同企業セミナー</p>	<p>入学式 新入生オリエンテーション ボウリング大会</p> <p>サービス接遇検定受験</p> <p>テーブルマナー講習 マナー・プロトコール検定</p> <p>学園祭 施設実習 夏休み</p> <p>関西施設見学</p> <p>スポーツ大会 ドレスフィッティング 防災訓練</p> <p>色彩検定 食生活アドバイザー 就職講演会</p> <p>冬休み</p> <p>ホテル実務技能認定試験</p> <p>アシスタントウェディングプランナー(AWP)検定</p> <p>春休み 就職研修 認定ドレスコーディネーター検定</p> <p>校内合同企業セミナー</p>

科目内容	
<b>ブライダル知識Ⅰ・Ⅱ</b>	ブライダルスタッフに必要とされる基本的知識を習得し、ブライダル業務全般ができるようになる。
<b>ホスピタリティマインド</b>	お客様の心を動かす「おもてなし」の接客を目標に、身だしなみ、立ち居振る舞い、接客実務など、接客サービス全般を身につける。
<b>レストランサービス技法Ⅰ・Ⅱ</b>	披露宴やパーティにおける料理・飲料のサービス全般を学び、洗練されたサービステクニックを身につけたスタッフとなる。
<b>食品概論Ⅰ・Ⅱ</b>	「食」を通じて、適切な助言や指導ができるスペシャリストになる。
<b>ディスプレイ演習</b>	コーディネート力を身につけ、ディスプレイの技術向上を図るとともに、季節やイベントに応じた演出表現ができる。
<b>カラーコーディネートⅠ・Ⅱ</b>	色から連想するイメージや色彩理論など総合的に学習し、メイクアップ、ファッションなど専門職分野で活用できる。
<b>パソコン実習(Excel)Ⅰ・Ⅱ</b>	パソコンの装置・機能について基本的な内容を理解し、文書管理、文章表現等、ビジネスに必要なとなる書面が的確に作成できる。
<b>社会人基礎講座Ⅰ・Ⅱ</b>	3KAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。
<b>ブライダルプレゼンテーションⅠ・Ⅱ</b>	新郎新婦様のご要望にお応えし、感動を提供できるサービススタッフになる。
<b>ブライダルコスチュームⅠ・Ⅱ</b>	ドレスの種類やデザイン、素材やブランドなどの知識と、フィッティング技術を身につけたドレスアドバイザーとなる。
<b>ブライダルフラワーⅠ・Ⅱ</b>	お客様に喜ばれるブライダルブーケやコサージュの制作、また会場装花をアレンジすることができる。
<b>婚礼宴会サービス</b>	披露宴会場でのサービススタッフとして必要な知識と技術を実践的に学び、即戦力となる。
<b>婚礼着付け</b>	基本的な和装着付の知識・技術を身につけ、留袖の着付ができる。また和装花嫁の着付補助ができる。
<b>ブライダルプロデュースⅠ・Ⅱ</b>	司会の重要性を理解し、結婚式やイベントで全体に目を配り、つつがない進行と効果的なアナウンスができる。
<b>ヘアメイク</b>	ブライダルやホテルスタッフとして輝ける自分を表現するとともに、お客様の輝きを引き出すメイクができる。また、ウェディングやカクテルドレスのイメージに合わせ、ヘアアレンジができる。
<b>ペーパーアイテム演習</b>	結婚式の招待状や席次表の他、ショップでのPOP演出などペーパーアイテム全般について作成できる。
<b>イベント企画</b>	企業や一般の方とのイベントを企画し、新しい発想とコストパフォーマンス、時短を考えた運営ができる。またお客様に感動を与えることができる。
<b>宿泊実務Ⅰ・Ⅱ</b>	お客様に接する機会が多いフロントやベル、クローク・コンシェルジュなど、幅広く業務内容を理解する。
<b>ホテル概論Ⅰ・Ⅱ</b>	ホテルビジネスの歴史や経営特性など、宿泊部門を中心に業務概要を理解する。
<b>飲料解説</b>	飲料に関する幅広い知識を習得し、正確な判断と質の高いサービスを提供できるようになる。
<b>写真基礎</b>	撮影の基本となる設定や用語について理解し、センスある写真が撮れるようテクニックを学ぶ。
<b>ホテル英会話Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ</b>	国際感覚を養い、外国人のお客様に対応できる会話を身につける。
<b>マナー・プロトコール</b>	社会人としてのマナーや、国際儀礼に関わる知識や対応力を身につける。
<b>ウェディングアイテム実習</b>	挙式や披露宴で使う小物等、会場を華やかに演出する装飾を制作できる。
<b>ホテル中国語会話Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ</b>	ホテルでよく使う各シーンの会話を習得し、スムーズな対応ができるようになる。

# 情報ビジネスコース [2年制 / 男女]

<b>目 標</b>	●コンピュータ・経理・Web・ビジネス分野の資格・検定を18個以上取得する。 ●社会人として通用する人間力(マナー・社会常識・プレゼンテーション力など)を身につける。 ●幅広い知識・技術を習得し、即戦力となる実力を身につける。
<b>めざす資格</b>	●ITパスポート試験[国家資格] ●日商簿記検定 ●マイクロソフトオフィススペシャリスト (Word/Excel/Access/PowerPoint) ●J検(情報活用試験) ●ファイナンシャル・プランニング技能検定[国家資格] ●Webクリエイター能力認定試験 ●リテールマーケティング(販売士) ●ビジネス文書検定 など

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
<b>到達目標</b>	情報化社会における基礎的な知識(パソコン・インターネット・情報セキュリティ)を習得するとともにOffice系ソフト(Word, Excel)を使いこなす能力を身につける。また経理分野の基礎知識とプレゼンテーション能力を身につける。	ビジネス社会で必要とされる文書作成の知識、マーケティングの基本を習得する。また、グラフィック作成ソフトウェアの使いこなし、さらにHTML言語によるホームページ作成能力を身につける。	ホームページ作成能力をさらに高めるとともに、画像処理技術を習得する。また、ファイナンシャルプランナー3級を目指し、資産設計・生活設計を行える知識を習得する。	LAN構築できる知識・技術を身につけ、社内にあるパソコンにファイル共有・プリンタ共有等を設定できる。また、ホームページ作成技術として動画作成・データベース操作を学び、Webクリエイターとしての能力を身につける。
<b>カリキュラム</b>	<p>講義 情報リテラシI</p> <p>実習 パソコン実習(Word)</p> <p>実習 パソコン実習(Excel)</p> <p>実習 パソコン実習(PowerPoint)</p> <p>実習 表計算(Excel)</p> <p>講義 簿記会計I</p> <p>講義 ビジネス実務I</p> <p>演習 プレゼンテーション演習</p>	<p>講義 情報リテラシII</p> <p>実習 Web制作実習基礎I</p> <p>実習 画像処理実習</p> <p>講義 簿記会計II</p> <p>講義 流通マーケティングI</p> <p>講義 ビジネス文書II</p> <p>講義 社会人基礎講座I</p> <p>演習 キャリアデザイン演習</p>	<p>実習 Excelハンズオン実習</p> <p>実習 Web制作実習基礎II</p> <p>実習 デジタルデザイン実習</p> <p>講義 ビジネス実務II</p> <p>講義 流通マーケティングII</p> <p>演習 FP演習</p> <p>講義 就職実務</p>	<p>講義 クラウドセキュリティ概論</p> <p>実習 ネットワークリテラシ</p> <p>実習 パソコン実習(Access)</p> <p>実習 Web制作実習応用</p> <p>実習 スクリプト実習</p> <p>実習 動画制作実習</p> <p>演習 データマーケティング演習</p> <p>講義 給与計算・社会保険</p>
<b>試験</b>	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
<b>スケジュール</b>	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>6月 J検定3級受験</p> <p>8月 MOS検定(Word・Excel・PowerPoint)受験</p> <p>8月 J検定1級受験</p> <p>9月 学園祭</p> <p>9月 夏休み</p> <p>10月 社会人常識マナー検定受験</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p>	<p>11月 日商簿記検定受験</p> <p>12月 冬休み</p> <p>12月 ビジネス文書検定受験</p> <p>2月 就職研修 春休み</p> <p>2月 日商簿記検定受験</p> <p>2月 Photoshopクリエイター能力認定試験受験</p> <p>2月 Webクリエイター能力認定試験スタンダード受験</p> <p>2月 所得税法検定受験</p> <p>3月 校内合同企業セミナー ITパスポート試験[国家資格]受験</p>	<p>6月 秘書検定受験</p> <p>7月 リテールマーケティング(販売士)検定受験</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>8月 Webクリエイター能力認定試験エキスパート受験</p> <p>8月 Illustratorクリエイター能力認定試験受験</p>	<p>9月 ファイナンシャル・プランニング技能検定[国家資格]受験</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>12月 冬休み</p> <p>12月 MOS検定(Access)受験</p> <p>12月 CompTIA認定資格</p> <p>2月 春休み</p> <p>3月 卒業式</p>

科目内容	
<b>情報リテラシI</b>	情報表現、パソコン・インターネットの基礎と利用、情報化社会とコンピュータ、情報モラル等を学習する。また、ネットワーク環境にある各種機器の役割、情報セキュリティに対応できる知識も学び、J検1級合格をめざす。
<b>パソコン実習(Word)</b>	文書作成ソフトWordの基本機能を習得し、MOS Wordを取得する。
<b>パソコン実習(Excel)</b>	表計算ソフトであるExcelの基本機能を習得し、MOS Excelを取得する。
<b>パソコン実習(PowerPoint)</b>	プレゼンテーションソフトPowerPointの基本機能を習得し、MOS PowerPointを取得する。
<b>表計算(Excel)</b>	J検定1級に出題される表計算・関数を学習する。
<b>簿記会計I</b>	簿記の基礎である資産、負債、資本、収益および費用の諸勘定を理解し、損益計算書、貸借対照表を作成する。取引の発生から記帳、転記、精算表までの手順を習得する。
<b>ビジネス実務I</b>	就職活動をはじめ、ビジネス社会で必須の社会常識、ビジネスマナー、コミュニケーション知識を学ぶ。
<b>ビジネス文書I・II</b>	ビジネス社会で正確・迅速にビジネス文書が作成・活用できるよう社内・社外文書の基本知識を身につける。
<b>プレゼンテーション演習</b>	プレゼンテーションの定義を理解し、課題に対しての個人または、グループで発表準備を行い、プレゼンテーションを行う。企業経営者による講義・演習も取り入れ、プレゼンテーション力に関する実践的な授業を実施する。
<b>情報リテラシII</b>	職場のコンピュータ環境を構築できる能力を想定し、PC・ネットワーク・アプリケーションなどを総合的に融合させて扱えるスキルを身につける。また、ITパスポート試験対策も行う。
<b>Web制作実習基礎I</b>	ホームページを作成するためのHTML・CSSの考え方や記述方法を身につける。
<b>画像処理実習</b>	静止画像加工ソフトウェアPhotoshopの機能を理解し、加工・編集技術を身につける。
<b>簿記会計II</b>	経理担当者として必要な簿記知識を学習し、財務諸表を読む力を身につける。また、所得税法の知識も学ぶ。
<b>流通マーケティングI</b>	マーケティングをはじめ、仕入れ・在庫管理、接客マナー、人事労務を含む経営管理等を学習し、流通・小売業従事者として必要な基礎知識を身につける。
<b>社会人基礎講座I</b>	就職活動をはじめ、社会人になるための基礎力を身につける。
<b>キャリアデザイン演習</b>	就職活動準備として、自己分析、面接試験対策、企業研究等を行う。
<b>Excelハンズオン実習</b>	表計算ソフトExcelを使いこなし、データ分析ができるよう実践的に学習する。
<b>Web制作実習基礎II</b>	ホームページ作成専用ソフトウェアDreamweaverの操作方法を身につけ、サイト作成ができる技術を習得する。
<b>デジタルデザイン実習</b>	グラフィック作成ソフトIllustratorの機能を理解し、多くのツールを使って基礎から応用までを学ぶ。
<b>FP演習</b>	年金・各種保険・税金等の知識の習得と、ライフプランニング策定知識を学習する。
<b>流通マーケティングII</b>	1年次で学習した知識をもとに、リテールマーケティング(販売士)検定合格を目標に、総合的に学習する。
<b>ビジネス実務II</b>	1年次で学習した知識に加え、職業人として必要不可欠なヒューマンスキルを身につける。敬語・接遇用語・電話応対をはじめ、企業の基礎知識も学習する。
<b>社会人基礎講座II</b>	就職活動を通して、社会人になるための基礎力を身につける。
<b>就職実務</b>	就職試験対策として、グループワーク・グループディスカッションをはじめ、個人・集団面接の対策を行う。
<b>ネットワークリテラシ</b>	ネットワークの概要について学習し、用語や動作について理解する。ルーター・ハブなどのハードウェアの設定を通して、各種デバイスの設定方法を身につける。
<b>クラウドセキュリティ概論</b>	クラウドを利用したビジネスの特徴や、クラウドアプリケーション開発の特徴を整理し、クラウドの導入にあたっての技術リスク・応用リスクについての理解を深める。
<b>パソコン実習(Access)</b>	データベースソフトウェアAccessの基本機能を習得し、MOS Access合格をめざす。
<b>Web制作実習応用</b>	習得したホームページ作成知識・技術を使った、Webサイトのデザイン作成を行う。
<b>スクリプト実習</b>	HTMLの文法を理解した上で、JavaScriptを学び、対話的で動きのあるWebサイトを構築する。
<b>動画制作実習</b>	動画編集ができる基本的な知識・技術を習得する。
<b>データマーケティング演習</b>	マーケティングの基本的な理論・手法を学び、マーケティングに必要なデータの取り扱いに関する知識・技能と観点を演習によって身につける。
<b>給与計算・社会保険</b>	給与の仕組み・計算方法・年末調整の計算方法等の知識を身につける。また、労働基準法等関係法令も学習する。

# 情報システムコース [3年制 / 男女]

<b>目 標</b>	●コンピュータを駆使して最先端技術を操作できる人材の育成。 ●インターネットを使用したシステムやプログラムを作成できる技術の習得。 ●様々な情報に精通し、企業で通用するプロのエンジニアをめざす。 ●IoTやクラウドコンピューティング等、最新の技術・知識の習得。
<b>めざす資格</b>	●ITパスポート試験(国家資格・経済産業省) ●基本情報技術者試験(国家資格・経済産業省) ●応用情報技術者試験(国家資格・経済産業省) ●Linux認定資格 ●情報セキュリティマネジメント(国家資格・経済産業省) など

	1 年 次		2 年 次		3 年 次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
<b>到達目標</b>	プログラムやネットワークなどの情報処理技術を深く理解するための情報処理基礎知識を身につけ、専門用語が理解できるようになる。	プログラム文法を理解し、基礎実習レベルでのプログラムが記述できるようになる。また、情報処理知識と実習内容の関連付けができるようになる。	プログラミング開発力が高まり、応用プログラムを理解できるようになる。ネットワークの仕組みを理解し、実習機材を利用した構築ができるようになる。	システム設計技法を用いて要求をITで実現するための設計を行い、開発要件に基づいたプログラミングができるようになる。	グループ開発を通じてプロジェクト管理などの実務に必要な技術を身につける。ITベンダー資格にもチャレンジする。	システム開発やネットワーク構築を行うために必要な専門的知識だけでなく、エンジニアとして必要なコミュニケーションスキルやプレゼンテーション力を併せ持った人材になる。	
<b>カリキュラム</b>	<p>講義 コンピュータ概論</p> <p>講義 システム開発概論</p> <p>講義 表計算</p> <p>講義 アルゴリズム</p> <p>実習 ネットワーク実習I</p> <p>演習 JavaI</p>	<p>講義 情報処理講座I</p> <p>演習 データベース演習</p> <p>実習 ネットワーク実習II</p> <p>演習 JavaII</p> <p>演習 インターネット実習基礎</p>	<p>講義 情報処理講座II</p> <p>講義 セキュリティ概論</p> <p>演習 ネットワーク実習III</p> <p>演習 AIプログラミング言語I</p> <p>演習 Webアプリケーション演習I</p> <p>演習 モバイルアプリケーションI</p> <p>演習 情報デザインI</p>	<p>講義 情報処理講座III</p> <p>演習 AWSクラウド演習I</p> <p>演習 ネットワーク実習IV</p> <p>演習 AIプログラミング言語I</p> <p>演習 モバイルアプリケーションII</p> <p>演習 情報デザインII</p> <p>講義 就職実務</p> <p>講義 ビジネスマナー</p> <p>講義 社会人基礎講座I</p>	<p>講義 情報処理 / ベンダー対策</p> <p>講義 クラウドセキュリティ概論</p> <p>演習 AWSクラウド演習II</p> <p>演習 IoT演習</p> <p>演習 RPA演習</p> <p>演習 サーバ構築演習</p> <p>講義 就職実務</p> <p>講義 ビジネスマナー</p> <p>講義 社会人基礎講座II</p>	<p>演習 卒業研究</p> <p>演習 ビジネスプレゼン演習</p> <p>講義 ビジネス文書</p>	
<b>試験</b>	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	
<b>スケジュール</b>	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>6月 午前免除試験受験</p> <p>8月 学園祭 夏休み インターンシップ</p> <p>9月 情報システム試験受験</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 情報処理試験</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 情報システム試験受験 春休み</p>		<p>5月 情報処理試験</p> <p>7月 ベンダー試験受験</p> <p>8月 学園祭 夏休み インターンシップ</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 情報処理試験</p> <p>12月 就職講演会 IT企業研修</p> <p>1月 冬休み 就職講演会</p> <p>2月 日商簿記検定受験 ベンダー試験受験 春休み</p> <p>3月 校内合同企業セミナー</p>		<p>4月 ベンダー試験受験</p> <p>5月 就職講演会</p> <p>7月 情報処理試験</p> <p>8月 ベンダー試験受験</p> <p>9月 学園祭 夏休み インターンシップ</p> <p>10月 卒業研究企画発表 就職講演会</p> <p>11月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>12月 情報処理試験</p> <p>1月 卒業研究中間発表</p> <p>2月 冬休み 卒業研究発表 春休み</p> <p>3月 卒業式</p>		
							<p><b>コンピュータ概論</b> 基本情報技術者試験合格に必要な、情報技術の基本的な知識を習得する。</p> <p><b>システム開発概論</b> 基本情報技術者試験合格に必要なコンピュータシステムの開発技術や、マネジメント知識を習得する。</p> <p><b>アルゴリズム</b> プログラミングに必要な手順や計算法であるアルゴリズムについて学習し、基本情報技術者試験の科目(フローチャート・擬似言語)の理解度を高める。</p> <p><b>JavaI</b> java言語の基本(順次・分岐・繰り返し)を利用したプログラミング能力を身につける。</p> <p><b>表計算</b> 基本情報技術者試験の表計算分野を理解する。特に重要なマクロ(擬似言語)を中心に学ぶ。</p> <p><b>ネットワーク実習I・II</b> システムエンジニアとして必要なネットワーク技術の基本を習得する。</p> <p><b>JavaII</b> オブジェクト指向を主軸としたjavaの文法を習得する。例外処理等、本格的なプログラミングに必須の技術を習得する。</p> <p><b>インターネット実習基礎</b> Webサイトを構築するために必須となる言語を学び、静的なWebサイトの構築技術を習得する。</p> <p><b>情報デザインI・II</b> 一人一人が自分の可能性を理解し、自らの生き方に誇りを持てる社会の実現のため、社会人として求められる力を身につける。</p> <p><b>情報処理講座I・II・III</b> 情報処理(国家資格)対策を行い、基本情報技術者試験・応用情報技術者試験の合格をめざす。</p> <p><b>ネットワーク実習III・IV</b> ネットワークデバイス(スイッチ・ルータなど)を用いて実習形式で学ぶ。</p> <p><b>モバイルアプリケーションI・II</b> スマートフォンが持つカメラ・GPS API・各種センサーを利用したアプリケーションの作成技術を学習する。</p> <p><b>AIプログラミング言語I</b> AI言語のひとつであるPython言語を用いてWebアプリケーションやデスクトップアプリケーションなどの開発の基礎を学習する。</p> <p><b>AIプログラミング演習I</b> AI言語のひとつであるPython言語を用いてWebアプリケーションやデスクトップアプリケーションなどの開発の方法を学ぶ。</p> <p><b>Webアプリケーション演習I</b> PHPとデータベースを用いたWebアプリケーション開発の基礎を学習する。</p> <p><b>クラウドセキュリティ概論</b> クラウドを利用したビジネスの特徴や、クラウドアプリケーション開発の特徴を整理し、クラウドの導入にあたっての技術リスク、応用リスクについての理解を深める。</p> <p><b>IoT演習</b> 様々な「モノ」がインターネットに接続され、情報交換することにより相互に制御する仕組みを学習し、デジタル社会の実現をめざす。</p> <p><b>就職実務</b> 面接練習、筆記試験対策などを行う。</p> <p><b>卒業研究</b> 前期に企画した内容を元に製品を完成する。プロジェクトチームの一員として、協調してより良いシステム開発をめざす。</p> <p><b>社会人基礎講座I・II</b> 就職活動に臨むにあたり必要な常識・マナー・ルールを理解する。自己分析を行うとともに、自分の考えを他人に理解してもらう為に必要な表現力を高める。</p>

# 情報処理コース [2年制 / 男女]

目 標	●コンピュータを駆使して最先端技術を操作できる人材の育成。 ●インターネットを使用したシステムやプログラムを作成できる技術の習得。 ●様々な情報に精通し、企業で通用するプロのエンジニアをめざす。
めざす資格	●ITパスポート試験(国家資格・経済産業省) ●基本情報技術者試験(国家資格・経済産業省) ●応用情報技術者試験(国家資格・経済産業省) ●Linux認定資格 ●情報セキュリティマネジメント(国家資格・経済産業省) など

	1 年 次		2 年 次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
到達目標	プログラムやネットワークなどの情報処理技術を深く理解するための情報処理基礎知識を身につけ、専門用語が理解できるようになる。	プログラム文法を理解し、基礎実習レベルでのプログラムが記述できるようになる。また、情報処理知識と実習内容の関連付けができるようになる。	プログラミング開発力が高まり、応用プログラムを理解できるようになる。ネットワークの仕組みを理解し、実習機材を利用した構築ができるようになる。	システム設計技法を用いて要求をITで実現するための設計を行い、開発要件に基づいたプログラミングができるようになる。	
カリキュラム	講義 コンピュータ概論	講義 情報処理講座I	講義 情報処理講座II	講義 情報処理講座III	コンピュータ概論 基本情報技術者試験合格に必要な、情報技術の基本的な知識を習得する。
	講義 システム開発概論	演習 データベース演習	講義 セキュリティ概論		システム開発概論 基本情報技術者試験合格に必要なコンピュータシステムの開発技術や、マネジメント知識を習得する。
	講義 表計算				アルゴリズム プログラミングに必要な手順や計算法であるアルゴリズムについて学習し、基本情報技術者試験の科目(フローチャート・擬似言語)の理解度を高める。
	講義 アルゴリズム			演習 AWSクラウド演習I	JavaI java言語の基本(順次・分岐・繰り返し)を利用したプログラミング能力を身につける。
	実習 ネットワーク実習I	実習 ネットワーク実習II	実習 ネットワーク実習III	演習 ネットワーク実習IV	表計算 基本情報技術者試験の表計算分野を理解する。特に重要なマクロ(擬似言語)を中心に学ぶ。
	演習 JavaI	演習 JavaII			ネットワーク実習I・II システムエンジニアとして必要なネットワーク技術の基本を習得する。
		演習 インターネット実習基礎	演習 webアプリケーション演習I	演習 webアプリケーション演習II	JavaII オブジェクト指向を主軸としたjavaの文法を習得する。例外処理等、本格的なプログラミングに必須の技術を習得する。
			演習 モバイルアプリケーション演習I	演習 モバイルアプリケーション演習II	インターネット実習基礎 Webサイトを構築するために必須となる言語を学び、静的なWebサイトの構築技術を習得する。
			演習 サーバ構築演習		情報処理講座 I・II・III 情報処理(国家資格)対策を行い、基本情報技術者試験・応用情報技術者試験の合格をめざす。
			講義 就職実務		ネットワーク実習III・IV ネットワークデバイス(スイッチ・ルータなど)を用いて実習形式で学ぶ。
		講義 ビジネスマナー	講義 ビジネス文書	モバイルアプリケーション演習I・II スマートフォンが持つカメラ・GPS API・各種センサーを利用したアプリケーションの作成技術を学習する。	
	講義 社会人基礎講座I	講義 社会人基礎講座II		Webアプリケーション演習I・II PHPとデータベースを用いたWebアプリケーションの開発基礎を学習する。	
試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	セキュリティ概論 情報セキュリティマネジメント試験に必要なセキュリティ知識を習得する。
スケジュール	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>6月 午前免除試験受験</p> <p>8月 学園祭 夏休み インターンシップ</p> <p>9月 情報システム試験受験</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 情報処理試験</p> <p>12月 冬休み</p> <p>1月 就職講演会</p> <p>2月 情報システム試験受験 春休み</p> <p>3月 校内合同企業セミナー</p>		<p>4月 ベンダー試験受験</p> <p>5月 就職講演会</p> <p>7月 情報処理試験 ベンダー試験受験</p> <p>8月 学園祭 夏休み インターンシップ</p> <p>9月 就職講演会</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 情報処理試験</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 春休み</p> <p>3月 卒業式</p>		就職実務 面接練習、筆記試験対策などを行う。
					社会人基礎講座I・II 就職活動に臨むにあたり必要な常識・マナー・ルールを理解する。自己分析を行うとともに、自分の考えを他人に理解してもらう為に必要な表現力を高める。

# ゲームクリエイターコース [3年制/男女]

目 標	●ゲーム業界で活躍できる知識・技術を習得する。 ●各種コンペへ応募し入賞をめざす。 ●プロで通用する人間力[心・体]を身につける。
めざす資格	●CGクリエイター検定 ●Photoshop®クリエイター能力認定試験 ●Illustrator®クリエイター能力認定試験 ●Webクリエイター能力認定試験 ●C言語プログラミング能力認定試験 ●J検(情報活用試験) ●マイクロソフトオフィススペシャリスト(Excel/Access)

到達目標	1 年 次		2 年 次		3 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
PCの操作や基本的な技術の習得、また各分野の知識や技術をマスターし、検定取得をめざす。	前期で習得した知識を元に初めてのコンテンツ制作実施。また、2年次での本格的な制作に向けての基礎力を養う。	本格的なゲーム制作開始。1年次に学んだ技術を組み合わせて、オリジナル作品を制作。	就職活動に向けた制作や研究の実施。修了制作が行われ、2年次として集大成の制作を実施。	DTVの授業を導入し、PVを含めてコンテンツの仕上げ工程の体験。卒業後に必要なマナーの習得など。	3年間の総仕上げの制作を実施。また制作物を展示するための知識・技術の習得など。	
カリキュラム	<p>情報リテラシー</p> <p>C言語実習基礎Ⅰ</p> <p>アルゴリズム</p> <p>キャラクターデザイン</p> <p>ドローイングⅠ</p> <p>3DCG実習Ⅰ</p>	<p>CG演習</p> <p>パソコン実習(Excel)</p> <p>C言語実習基礎Ⅱ</p> <p>ドローイングⅡ</p> <p>画像処理実習</p> <p>作品制作Ⅰ</p> <p>3DCG実習Ⅱ</p>	<p>インターネット実習基礎</p> <p>修了制作Ⅰ</p> <p>デジタルデザイン</p> <p>作品制作Ⅱ</p> <p>一般教養Ⅰ</p> <p>就職実務Ⅰ</p> <p>選択科目Ⅰ</p> <p>プランニング演習</p>	<p>修了制作Ⅱ</p> <p>CG実習</p> <p>作品制作Ⅲ</p> <p>一般教養Ⅱ</p> <p>ビジネスマナー</p> <p>就職実務Ⅱ</p> <p>社会人基礎講座Ⅰ</p> <p>選択科目Ⅱ</p>	<p>修了制作Ⅲ</p> <p>DTV実習</p> <p>作品制作Ⅳ</p> <p>一般教養Ⅱ</p> <p>ビジネス文書</p> <p>就職実務Ⅱ</p> <p>社会人基礎講座Ⅱ</p> <p>選択科目Ⅲ</p>	<p>卒業制作</p> <p>経済基礎</p> <p>ビジネス文書</p> <p>企業実習</p>
試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
スケジュール	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>6月 情報活用試験</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>9月 C言語プログラミング能力認定試験</p> <p>10月 東京ゲームショウ</p> <p>11月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>12月 CGクリエイター検定</p> <p>2月 冬休み MOS検定 Photoshopクリエイター能力認定試験</p>	<p>5月 ボウリング大会</p> <p>7月 日本ゲーム大賞 コンペ作品制作</p> <p>8月 学園祭</p> <p>9月 Illustratorクリエイター能力認定検定 MOS検定 Webクリエイター能力認定検定</p> <p>10月 夏休み 東京ゲームショウ</p> <p>2月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>3月 就職研修 校内合同企業セミナー</p>	<p>7月 日本ゲーム大賞 コンペ作品制作</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>9月 東京ゲームショウ</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>12月 MOS検定</p> <p>1月 卒業制作発表会</p> <p>3月 卒業式</p>			

科目内容	
情報リテラシー	情報処理分野の基礎知識の習得を行うほか、概論知識だけでなく、一般的なPC操作技術等も身につける。併せて検定取得を目標とする。
CG演習	コンピュータ分野やCG分野の基本的な知識の習得を行う。併せて検定取得を目標とする。
C言語実習基礎Ⅰ・Ⅱ	C言語の基礎技術を理解し、C言語の基礎をマスターする。併せて検定取得を目標とする。
アルゴリズム	コンピュータ処理の様々な手順を理解することにより、プログラムを組む際の考え方を習得する。
キャラクターデザイン	ゲーム内で使用するキャラクターの描き方を、ドット絵から線画、アニメ塗り等の技法を通じて身につける。
ドローイングⅠ・Ⅱ	キャラクターや背景画のベースとなる下絵の描き方を通して、描画力の向上を図る。
画像処理実習	写真の加工はもちろん、パソコン上でイラストを描く上でも重要となるPhotoshopの操作習得を様々な実習を通してマスターする。
3DCG実習Ⅰ・Ⅱ	3Dゲームでは必須の3Dキャラクター作成やアニメーション技術を学ぶ。
作品制作Ⅰ～Ⅳ	2Dゲームから3Dゲームまで様々なゲーム作りを個人制作やグループ制作を通じて学ぶ。
パソコン実習(Excel)	Excelの基本的な操作技術を様々な課題を通して身につける。併せて検定取得を目標とする。
修了制作Ⅰ～Ⅲ	学年の最終時点など、科目内容の修了の出来を確認するためにテーマを決めたコンテンツの制作を行う。他の制作授業と連携して制作を進行させる。
インターネット実習基礎	ホームページを構成するHTMLの基礎知識の習得を行う。併せて検定取得を目標とする。
デジタルデザイン	パソコン上でイラスト作成をする際、必要になるIllustratorの基礎習得を行う。併せて検定取得を目標とする。
プランニング演習	「マーケティング」「おもてなし」の考え方を習得や学生グループによる企画・プレゼンテーション力向上をめざす。
CG実習	ヒットエフェクトなど、ゲーム画面を彩る演出や基本的な技術の習得を、実習を通して行う。
一般教養Ⅰ・Ⅱ	社会人として必要な一般教養を身につける。また就職試験での一般常識問題を克服する。
就職実務Ⅰ・Ⅱ	自己分析～企業研究まで、幅広く就職のための知識や考え方を身につけ、実際に自分の就職活動に役立てる。
DTV実習	動画編集に必要な知識をPremiereを使って様々な課題をこなしていくことで身につける。
パソコン実習(Access)	Accessの基本的な操作技術を様々な課題を通して身につける。併せて検定取得を目標とする。
ビジネスマナー	基本的なビジネスマナーを身につけ、業務を円滑に行い、的確に対処できる社会人をめざす。
ビジネス文書	ビジネス文書の作成に必要な文書作成能力を身につける。敬語、用語の基本や、文書の処理について学ぶ。
経済基礎	社会人として必要な経済分野についての知識や教養を身につける。また経済以外にも、幅広い知識の習得をめざす。
卒業制作	卒業制作として、3年間の集大成を図る。また、作品制作を通じて、社会性や責任感を身につける。

# 歯科衛生士コース [3年制 / 男女]

目 標	● 歯科衛生士[国家資格]の取得 ● 医療事務管理士やビジネス系資格の取得 ● 医療従事者としての人間力(医学的知識・人間性・思いやり・マナー・教養など)の習得
-----	---

めざす資格	● 歯科衛生士[国家資格] ● 医療事務管理士技能認定試験(歯科) ● 介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級) ● マイクロソフトオフィススペシャリスト(Excel) ● 社会人常識マナー検定
-------	---

到達目標	1 年 次		2 年 次		3 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
人体・口腔における基礎知識を深める。歯科器材・材料について名称・使用目的などを理解し、歯科診療における歯科衛生士の役割を学ぶ。また、介護職員初任者研修を修了させ、高齢者の福祉医療についても理解を深める。	1年次で学んだ、臨床科目、相互実習、介護技術を活かし、臨床・臨地実習に臨む。学内においてはパソコン、歯科医療事務の資格検定取得に向けて積極的に取り組む。		口腔健康管理が実践できる。また口腔機能向上についての計画立案ができる。国家試験対策授業に積極的に取り組み国家試験に合格する。			
カリキュラム	<p>実習 歯科予防処置論Ⅰ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅰ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅰ</p> <p>講義 解剖学</p> <p>講義 歯科衛生士概論</p> <p>講義 職業倫理学</p> <p>講義 組織・発生学</p> <p>講義 生理学</p> <p>講義 病理学</p> <p>講義 微生物学</p> <p>講義 看護学</p> <p>講義 口腔衛生学</p> <p>講義 公衆衛生学</p> <p>講義 栄養指導</p> <p>講義 福祉医療(講義)</p> <p>実習 福祉医療(演習)</p> <p>講義 接遇マナー</p> <p>講義 情報処理概論</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅰ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅰ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅰ</p> <p>講義 臨床検査学</p> <p>講義 口腔解剖学</p> <p>講義 臨床概論</p> <p>講義 保存修復学</p> <p>講義 歯内療法学</p> <p>講義 口腔機能学</p> <p>講義 歯周療法学</p> <p>講義 歯科補綴学</p> <p>講義 口腔外科学</p> <p>講義 歯科麻酔学</p> <p>講義 矯正歯科学</p> <p>講義 薬理学</p> <p>講義 健康</p> <p>講義 小児歯科学</p> <p>講義 歯科放射線学</p> <p>講義 福祉医療(講義)</p> <p>実習 福祉医療(演習)</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅱ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅱ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅱ</p> <p>講義 衛生行政・社会福祉</p> <p>講義 外国語</p> <p>講義 心理学</p> <p>実習 臨床実習Ⅰ</p> <p>実習 臨地実習Ⅰ</p> <p>講義 医療事務(歯科)</p> <p>実習 パソコン実習(Excel)</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅱ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅱ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅱ</p> <p>講義 生物学</p> <p>講義 外国語</p> <p>実習 臨床実習Ⅰ</p> <p>実習 臨地実習Ⅰ</p> <p>講義 医療事務(歯科)</p> <p>実習 パソコン実習(Excel)</p> <p>講義 社会人基礎講座Ⅰ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅲ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅲ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅲ</p> <p>講義 人間関係論</p> <p>講義 高齢者・障がい者歯科学</p> <p>実習 臨床実習Ⅱ</p> <p>実習 臨地実習Ⅱ</p> <p>講義 テーマ研究論</p> <p>講義 国家試験対策</p> <p>講義 社会人基礎講座Ⅱ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅲ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅲ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅲ</p> <p>講義 高齢者・障がい者歯科学</p> <p>講義 社会学</p> <p>実習 臨床実習Ⅱ</p> <p>実習 臨地実習Ⅱ</p> <p>講義 テーマ研究論</p> <p>講義 国家試験対策</p>
試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
スケジュール	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>6月 歯ブラシ工場見学</p> <p>7月 歯科メーカーのセミナー</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>9月 社会人常識マナー検定</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 校内歯科保健指導</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 歯科特別講義 春休み</p> <p>3月 介護職員初任者研修</p>		<p>5月 臨床実習 ボウリング大会</p> <p>6月 集団歯科保健指導訪問 臨地実習</p> <p>7月 歯科メーカーのセミナー</p> <p>8月 戴帽式 学園祭 夏休み</p> <p>9月 臨床実習</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 冬休み</p> <p>12月 就職講演会</p> <p>1月 医療事務管理士技能認定試験(歯科)受験</p> <p>2月 歯科特別講義 春休み 就職研修</p> <p>3月 MOS(Excel)受験 校内合同企業セミナー</p>		<p>4月 臨床実習</p> <p>7月 歯科メーカーのセミナー 市町村保健センター見学 口腔ケア見学(病院、児童発達支援施設)</p> <p>8月 学園祭 夏休み</p> <p>9月 臨床実習</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 冬休み</p> <p>12月 国家試験対策 歯科特別講義 春休み</p> <p>2月 歯科衛生士国家資格受験</p> <p>3月 卒業式</p>	

科目内容	
解剖学	人体の機能について理解するために、生物の正常な形態や構造についての基礎を学ぶ。
組織・発生学	生命の発生や細胞の基本構造・構成についての基礎を学び、顔面およびその周囲組織の成り立ちについて理解する。
生理学	人体の生体機能を維持するための、各部の消化機能・分泌器官・分泌物などの働きや役割について学ぶ。
口腔解剖学	口腔の各部名称と基礎構造を学び、口腔周囲の神経・筋の機能について理解する。
口腔機能学	口腔・顎・顔面などの諸器官の機能を健康に維持するため、また機能障害の予防についての知識を習得する。
病理学	疾病の概念、その発生機序と病理学的特徴を理解する。また、口腔領域に発生する疾病の病態を理解する。
微生物学	微生物の基本的性状、感染によって生じる病態と生体の防御機構としての免疫の知識を深める。また、口腔の常在微生物とそれらが原因となる疾患について理解する。
薬理学	疾病の回復を促進する薬に関する知識を習得するために、薬物の性質・薬理作用・作用機序および副作用を理解する。
口腔衛生学	口腔の健康に関わる社会の仕組みを理解し、歯科疾患の予防に関する基礎知識や態度を身につける。
公衆衛生学	社会を取りまく環境、社会生活・社会制度の下で、健康保持増進するために必要な知識についてを習得する。
衛生行政・社会福祉	日本の保険・医療・福祉制度と医事法制を理解し、歯科衛生士に必要な基本的知識を身につける。
栄養指導	健康の維持増進を考える知識を身につけ、生命体の活動に必要な栄養摂取と代謝についての基礎を学ぶ。
歯科衛生士概論	歯科衛生士業務に必要な倫理、チーム医療、保健・福祉との連携について学び理解する。
職業倫理学	医療人としての態度や心構えなどを身につけ、歯科衛生士としての倫理観について学び理解する。
保存修復学	歯に生じる疾患についての、分類・病態・診断や修復手順などを学び、歯科衛生業務の役割について理解する。
歯内療法学	歯髄および歯周組織におよぶ疾患の種類・症状・治療法について学び、歯科衛生業務の役割について理解する。
歯周療法学	正常な歯周組織を理解し、歯周疾患の病変進行について学ぶ。また、メインテナンスにおける歯科衛生士の患者サポートの役割について理解する。
歯科補綴学	歯牙欠損に伴う咀嚼、顎機能の変化と治療方法について学び、歯科衛生業務の役割について理解する。
口腔外科学	口腔・顔面領域の疾患の特徴、また病態と治療法について学び、歯科衛生業務の役割について理解する。
歯科麻酔学	麻酔の種類・効果・全身への影響についての知識を得る。また、AEDの取り扱い使用方法を習得する。
矯正歯科学	不正咬合の分類や定義・特徴・治療の流れを理解し、歯科衛生士の役割を理解する。
小児歯科学	小児の心身・顎顔面の発育について正しく理解し、患者対応ができる力を養う。
歯科放射線学	エックス線撮影の方法とその原理について学習する。また、撮影準備・フィルム管理について理解する。
歯科診療補助論Ⅰ	診療の介助をするために、治療の流れを理解する。器材の滅菌管理や歯科材料の取り扱いについて学ぶ。
福祉医療(講義)	福祉医療の理念の重要性を理解するとともに、地域福祉・他職種の連携の必要性を学ぶ。
臨地実習Ⅰ・Ⅱ	高齢者・幼児の全身的特徴と、口腔機能について理解し、それぞれのライフステージにあった指導案を作成・実施する方法を学ぶ。
情報処理概論	パソコンの利用法、メール・インターネットなど身近なITについて学び理解する。
生物学	ヒトの体の成り立ちや働きを探索し、生命化学のさまざまな分野について知識を深める。
接遇マナー	職場で必要となる言葉遣い、医療現場でのコミュニケーションのあり方について学ぶ。
国家試験対策	国家試験合格に向けて、基礎科目・臨床科目の復習と過去問題に取り組む。

# 医療事務コース [2年制 / 男女]

<b>目 標</b>	●医療、調剤、介護、歯科、ドクターズクラークの5つの専門分野すべての知識を習得、医療コンピュータ・電子カルテの操作方法の習得 ●医療従事者としての人間力(ホスピタリティマインド、コミュニケーション力、思いやり、教養、マナーなど)の習得
<b>めざす資格</b>	●診療報酬請求事務能力認定試験 ●医療事務管理士(医科・歯科) ●ドクターズクラーク(医師事務作業補助技能認定試験) ●メディカルクラーク ●調剤事務管理士 ●介護事務管理士 ●医事コンピュータ技能検定 ●マイクロソフトオフィススペシャリスト(Word/Excel) ●ビジネス文書検定 など

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
<b>到達目標</b>	将来医療従事者として働くにあたり求められる基礎的知識(医療保険制度の概要、診療報酬明細書(レセプト)作成など)を習得するとともに、社会人として必要なビジネス文書等について学習する。また、Wordの操作方法を学習し、スムーズなタイピング操作を習得する。	外来・入院における一連の診療報酬明細書が作成できるとともに、医療に関連する各種法律・制度、医学および薬学についての知識を習得する。また、医療・福祉を支える人材としての自覚を深め、就職に向け一人ひとりが自己を見つめ直し、将来に向けた心構えを持つ。	医療保険事務についての知識を深め、実務に即した診療報酬明細書の作成およびチェックができる。また、診断書の代行作成、コンピュータを使つての診療内容の入力・保険請求を行うことができるスキルを習得する。メディカルマナーを通じて、より実践的な学習を行い、将来医療機関で働く際のさまざまな場面に対応できる柔軟性・応用力を身につける。	2年間の集大成として実務に即した対応力を学ぶ。人に対する気遣い・思いやりの心を持った医療従事者となるよう知識のまとめを行い、さまざまな医療機関で活躍できる人材となる。また、電子カルテ・医療・調剤・介護コンピュータを用いた円滑な業務処理ができるようになる。
<b>カリキュラム</b>	<p>講義 医療事務I</p> <p>講義 医療保険概論I</p> <p>講義 福祉医療(講義)I</p> <p>講義 調剤事務I</p> <p>講義 医学・薬学一般I</p> <p>講義 病院管理学</p> <p>講義 ビジネス文書</p> <p>演習 メディカルマナーI</p> <p>演習 福祉医療(演習)I</p> <p>実習 パソコン実習(Word)</p> <p>講義 一般教養</p>	<p>講義 医療事務II</p> <p>講義 医療保険概論II</p> <p>講義 歯科事務I</p> <p>講義 福祉医療(講義)II</p> <p>講義 調剤事務II</p> <p>講義 医学・薬学一般II</p> <p>講義 医師事務作業補助I</p> <p>演習 福祉医療(演習)II</p> <p>実習 パソコン実習(Excel)</p> <p>講義 社会人基礎講座I</p>	<p>実習 医療機関実習</p> <p>講義 医療事務応用I</p> <p>演習 医療コンピュータ演習I</p> <p>演習 電子カルテ演習I</p> <p>講義 歯科事務II</p> <p>講義 介護事務</p> <p>講義 医師事務作業補助II</p> <p>演習 診療情報管理演習I</p> <p>講義 医療関連法規I</p> <p>演習 メディカルマナーII</p> <p>講義 会計事務I</p> <p>講義 社会人基礎講座II</p>	<p>講義 医療事務応用II</p> <p>演習 医療コンピュータ演習II</p> <p>演習 電子カルテ演習II</p> <p>演習 介護コンピュータ演習</p> <p>演習 調剤コンピュータ演習</p> <p>講義 診療情報管理演習II</p> <p>講義 医療関連法規II</p> <p>講義 医療英会話</p> <p>実習 パソコン実習(PowerPoint)</p> <p>講義 会計事務II</p>
<b>試験</b>	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
<b>スケジュール</b>				

科目内容	
<b>医療事務I・II</b>	診療録を読み取り、正確なレセプトを作成するための学習。医療事務管理士(医科)、メディカルクラーク資格の取得。
<b>医療保険概論I・II</b>	医療保険制度の仕組みや診療報酬請求、職業倫理などを学習する。
<b>調剤事務I・II</b>	調剤薬局における保険請求業務について学習する。調剤事務管理士検定の取得。
<b>歯科事務I・II</b>	歯科医院における保険請求業務を学習する。医療事務管理士(歯科)検定の取得。
<b>病院管理学</b>	個人情報の保護、医療安全管理などについて学習する。
<b>医学・薬学一般I・II</b>	身体構造や疾病についての基本的理解および薬学に関する知識を習得する。
<b>福祉医療(講義)I・II</b>	現代社会における福祉の理念の重要性の理解、地域福祉や障害者福祉、介護保険制度について学習するとともに、対人サービスにおけるポイントを学習する。
<b>福祉医療(演習)I・II</b>	身体介護・生活援助のポイントと方法を実技を通して身につける。介護職員初任者研修修了。
<b>ビジネス文書</b>	社会人として求められるマナーやビジネス文書等の記載方法について学習する。ビジネス文書検定の取得。
<b>パソコン実習(Word)</b>	Wordの各種機能の理解とタイピング能力の向上。マイクロソフトオフィススペシャリストWordの取得。
<b>パソコン実習(Excel)</b>	Excelの各種機能を理解する。マイクロソフトオフィススペシャリストExcelの取得。
<b>パソコン実習(PowerPoint)</b>	PowerPointの各種機能を理解し、プレゼンテーション技能を身につける。マイクロソフトオフィススペシャリストPowerPointの取得。
<b>一般教養</b>	漢字・一般常識の学習と、正確かつ迅速な電卓計算能力を身につける。漢字能力検定・電卓計算能力検定の取得。
<b>社会人基礎講座I・II</b>	3KAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。
<b>医療事務応用I・II</b>	1年での学習内容に加えてより専門性の高い実務に即したレセプトの作成を学習する。診療報酬請求事務能力認定試験の取得。
<b>医師事務作業補助I・II</b>	診断書などの文書作成補助、診療記録の代行データ入力・管理など、医師の事務負担を軽減するための各種業務について学習する。ドクターズクラークの取得。
<b>診療情報管理演習I・II</b>	総合病院において医療事務に求められる、診断群分類「DPC」に基づく包括支払制度やICD10を理解し、病名コーディングのほか、原死因コーディング・がん登録について学習する。
<b>医療関連法規I・II</b>	医療従事者として必要な各種法律について理解する。
<b>電子カルテ演習I・II</b>	電子カルテシステムを利用し、カルテ作成、患者データの管理などを学習する。
<b>介護事務</b>	医療機関、介護施設等における保険請求業務を学習する。介護事務管理士検定の取得。
<b>医療コンピュータ演習I・II</b>	コンピュータ上で、正確なレセプト作成を行うことができるスキルを習得する。医療保険事務の知識を活かし、実際の業務を想定したレセプト入力ができる。医事コンピュータ技能検定の取得。
<b>調剤コンピュータ演習</b>	調剤薬局・介護施設等におけるコンピュータを利用した処方せんのデータ入力や、レセプト作成スキルを習得する。
<b>介護コンピュータ演習</b>	介護施設や事業所における介護サービスのデータ入力や、介護レセプト作成スキルを習得する。
<b>メディカルマナーI・II</b>	シミュレーションを通して、あらゆる場面に对应した患者接遇について学習する。ホスピタルコンシェルジュ検定の取得。
<b>医療英会話</b>	増加する外国人患者とのスムーズなコミュニケーションを図るために求められる基礎的な表現方法について学ぶ。
<b>会計事務I・II</b>	日常の取引から決算、財務諸表までの一連の流れについて学習する。
<b>医療機関実習</b>	病院・診療所・調剤薬局・歯科医院等での実習を通して、実務に対する理解を深め実践力を身につける。

# 保育・幼児教育コース [2年制 / 男女]

<b>目 標</b>	●保育士[国家資格]、幼稚園教諭2種[国家資格]、社会福祉主事任用資格の取得 ●プロとして通用する人間力「心・体」(意識・マナー・一般教養・表現力・体力など)を身につける。 ●精神・身体両面から子どもを育み、健やかな成長をサポートできる知識・技術を身につける。
<b>めざす資格など</b>	●保育士資格[国家資格] ※卒業と同時に取得 ●幼稚園教諭2種免許[国家資格] ※卒業と同時に取得 ●社会福祉主事任用資格 ※卒業と同時に取得 ●短期大学士

到達目標	1 年 次		2 年 次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
<p>養護や教育の現場に携わる者として求められる基本的な知識を習得する。また、ピアノや運動、絵本の読み聞かせなどの技術を学ぶ。</p> <p>前期で学んだ基本的な知識をさらに学ぶとともに、保育者・教育者としてのあり方や子どもへのかかわり方の基本を習得する。</p>	<p>1年次で学んだ基本をもとに、家庭や視野に入れた、知識や技術、判断力やまた、実習での学びを活かしながら、地域に対する役割も対応力を高める。めざす保育者像を明確にする。</p>	<p>1年次で学んだ基本をもとに、家庭や視野に入れた、知識や技術、判断力やまた、実習での学びを活かしながら、地域に対する役割も対応力を高める。めざす保育者像を明確にする。</p>	<p>実習を重ねながら、現場で必要とされる保育者や教育者になることをめざす。また、将来の自分の姿をイメージし、そのために必要な知識や技術などを主体的にしっかりと身につけていく。</p>	<p><b>教育心理学</b> 保育の過程における心理学的法則や事実を理解し、効果的な保育を展開するための教育心理学の基本的事項について理解する。</p> <p><b>造形表現(指導法)</b> 子どもの自発的表現力を高め、豊かな感性を育てることをねらいとしている。自然やまわりの身近な環境とかかわりあって、自然物を使って自由な発想で造形活動を楽しめる感性を育てる。</p> <p><b>教育原理</b> 初めに教育の意義、目的および児童福祉等のかかわりについて学ぶ。その上で、教育の思想と歴史の変遷について学び、今日の教育に関する基礎的な理論について理解する。</p> <p><b>社会福祉</b> 現代社会における社会福祉の意義と歴史の変遷について理解する。その上で、社会福祉と児童福祉および児童の人権や家庭支援との関連性について学ぶ。</p> <p><b>保育・教職概論</b> 保育者の役割や制度の検討を通して、専門職に関する造詣を深める。専門職に携わる人間に必要なとされ、求められる「子どもを知る」「子どもに働きかける」「実践を構成する」などの専門性の内容について理解する。</p> <p><b>子どもの保健</b> 子どもの心身の健康増進を図る保健活動の意義を学び、子どもの疾病とその予防法および、他職種間の連携・協働のもとでの適切な対応について理解する。</p> <p><b>乳児保育I・II</b> 3歳未満児の発育や特性・発達について理解し、その上で乳児保育の計画を作成し、保育の内容や方法、環境構成や観察・記録について学ぶ。また、職員間の連携・協働および保護者や地域の関係機関との連携について理解する。</p> <p><b>健康(指導法)</b> 「子どもの健康」や「子どもの運動遊び」を分析し、子どもの全面的な発達を促すために、人間の身体や健康、それらにかかわる環境について理解を深め、指導・援助の技術・技能を獲得する。</p> <p><b>劇あそび(指導法)</b> 昔話や絵本、紙芝居などに多く接し、劇の指導をする際に大切な子どもたちの人間関係作りや表現をすることの楽しさを味わわせる。また、集団の中で自分の役割を果たしていくことの大切さを指導する知識・技術を習得する。</p> <p><b>保育原理</b> 「保育とは何か」ということに関する理解と考察を深め、保育者として子どもや保護者に関わるために必要となる基本的な視点や取り組み姿勢を深める。</p> <p><b>子ども家庭福祉</b> 子どもの犯罪・虐待、また家族機能の変化などによって、子どもの健やかな成長が妨げられている現状について問題意識を持ち、家庭福祉における今後の課題としてどのように取り組んでいくべきか総合的に考察できる力を養う。</p> <p><b>保育の心理学</b> 人間の発達を生涯発達の視点からとらえ、それぞれの発達段階を理解し、発達期における課題と特徴、また心のありようを学ぶ。発達期における対人関係の重要性を学び、保育者と子どもとの連鎖的関係を理解する。</p> <p><b>子どもの食と栄養</b> 健康な生活の基本としての食生活や食育の意義や栄養に関する基本的知識を習得する。子どもの発育・発達と食生活の関連について理解する。関連するガイドラインや近年のデータ等を踏まえ、特別な配慮を要する子どもの食と栄養について学ぶ。</p> <p><b>子ども家庭支援論</b> 子育て家庭に対する支援の意義・目的を理解する。また、ニーズに応じた多様な支援の展開と現状や課題、その体制について学ぶ。</p> <p><b>障害児保育</b> 様々な障害について理解し、子どもの理解や援助の方法、環境構成等について学び、障害のある子どもの保育計画を作成し、個別支援および、他の子どもとのかかわりの中で保育実践について理解する。</p> <p><b>保育・教職実践演習</b> 将来保育現場に就いた際、自己に必要な能力は何か、自己の課題を自覚し、自らが必要に応じてその資質能力の向上に努めることをめざす。保育現場の多様な場面で臨機応変に対応できる力を養い、実践的指導力を身につける。</p> <p><b>教育相談</b> 「いじめ」「不登校」など子ども達の「こころ」をめぐる多様な問題に対し、周りにいる大人達の役割や対応はどうかを学んでいく。また、カウンセリングの基礎知識を学び、子ども達や親に対する基本的援助の方法を学ぶ。</p> <p><b>幼児と健康</b> 「体育」の意義と保育の中での位置づけを学ぶ。また、子どもの発達に応じた体育活動・教材の内容を知り、子どもを主体にした「みんながうまくなる」体育の指導・援助を、保育の場を想定して実技中心に学ぶ。</p>	
<b>カリキュラム</b>	<p><b>前期</b></p> <p>講義 教育原理</p> <p>講義 保育・教職概論I</p> <p>演習 健康(指導法)</p> <p>講義 社会福祉</p> <p>演習 劇あそび(指導法)</p> <p>講義 英会話I</p> <p>講義 乳児保育I</p> <p>講義 乳児保育II</p> <p>実習 体育I</p> <p>講義 幼児と言葉</p> <p>演習 言葉(指導法)</p> <p>演習 環境(指導法)</p> <p>演習 イベント企画I</p> <p>講義 保育・教育課程総論I</p> <p>演習 造形表現(指導法)</p> <p>講義 情報処理入門I</p> <p>演習 ピアノI</p> <p>演習 総合演習I</p>	<p><b>後期</b></p> <p>講義 保育原理</p> <p>講義 保育・教職概論II</p> <p>講義 教育方法論</p> <p>講義 社会的養護I</p> <p>演習 保育実習事前事後指導I(保育所)</p> <p>演習 教育心理学</p> <p>講義 幼児の心理学</p> <p>講義 日本国憲法</p> <p>講義 保育内容総論</p> <p>講義 健康科学</p> <p>実習 体育II</p> <p>演習 幼児と音楽表現</p> <p>演習 人間関係(指導法)</p> <p>演習 音楽表現(指導法)</p> <p>演習 教育実習事前事後指導</p> <p>演習 イベント企画II</p> <p>講義 保育・教育課程総論II</p> <p>演習 ピアノI</p> <p>演習 総合演習I</p> <p>講義 幼児と人間関係</p> <p>講義 社会人基礎講座I</p> <p>演習 ピアノI</p> <p>演習 総合演習I</p> <p>講義 幼児と人間関係</p> <p>講義 社会人基礎講座I</p> <p>外実 保育実習I(保育所)</p>	<p><b>前期</b></p> <p>講義 子ども家庭支援の心理学</p> <p>講義 幼児への特別な支援</p> <p>演習 障害児保育</p> <p>講義 社会的養護II</p> <p>演習 保育実習事前事後指導I(施設)</p> <p>演習 子育て支援</p> <p>講義 子ども家庭福祉</p> <p>講義 子ども家庭支援論</p> <p>講義 保育の心理学</p> <p>演習 幼児と健康</p> <p>講義 子どもの保健I</p> <p>演習 子どもの健康と安全</p> <p>講義 教育相談</p> <p>講義 子どもの食と栄養</p> <p>演習 幼児と造形表現</p> <p>演習 イベント企画III</p> <p>演習 子どもと行事</p> <p>演習 子どもと絵本</p> <p>演習 パソコン実習</p> <p>演習 子どもとピアノ</p> <p>演習 総合演習II</p> <p>講義 社会人基礎講座II</p> <p>外実 教育実習I</p> <p>外実 保育実習I(施設)</p>	<p><b>後期</b></p> <p>演習 保育・教職実践演習</p> <p>演習 子どもと環境</p> <p>演習 子どもと遊び</p> <p>演習 子どもと環境</p> <p>演習 音楽表現技術</p> <p>演習 子どもとピアノ</p> <p>演習 総合演習II</p> <p>外実 教育実習II</p> <p>外実 保育実習II</p>	
<b>試験</b>	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	
<b>スケジュール</b>	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 おぎやつと21 ボウリング大会</p> <p>8月 スクーリング 学園祭 夏休み</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>12月 スクーリング</p> <p>2月 スクーリング</p> <p>3月 保育実習I</p>		<p>5月 教育実習 おぎやつと21</p> <p>7月 保育実習I(施設)</p> <p>8月 スクーリング 学園祭 夏休み</p> <p>9月 教育実習</p> <p>10月 スポーツ大会 防災訓練</p> <p>11月 保育実習II</p> <p>3月 卒業式</p>		



# 介護福祉コース [2年制 / 男女]

**目 標** ●「ひと」の「いのち」と「生活」を支えるための専門的な知識と技術を身につける。 ●高い倫理観を持ち、利用者が望むケアを自律的に実践できる能力を養う。  
●介護福祉士[国家資格]の取得

**めざす資格** ●介護福祉士[国家資格] ●マイクロソフトオフィススペシャリスト (Word/Excel)

到達目標	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
介護の専門職に必要とされる基本的な知識と技術を習得する。また、地域で生活する利用者に関わることで、利用者を理解するとともに、自己理解を深める。	前期で学んだ介護の知識と技術をさらに学ぶとともに、現場での実習を通じて実践力とコミュニケーション能力を身につける。	これまで学んだ知識と技術を統合し、根拠に基づく介護を実践できる力を習得する。また、多職種連携によるチームアプローチについて理解する。	利用者の状況に合わせた介護を行う力を身につけるとともに、専門職としての倫理観を養い、自らの介護観を確立する。国家試験対策に積極的に取り組み、介護福祉士国家試験合格をめざす。	
カリキュラム	<b>人間と社会</b>			
	講義 人間の尊厳と自立	講義 人間関係とコミュニケーションI		講義 人間関係とコミュニケーションII
	講義 社会の理解I	講義 社会の理解II		
	演習 マナー		演習 コンピュータリテラシーI	演習 コンピュータリテラシーII
	<b>介護</b>			
	講義 介護の基本I	講義 介護の基本II	講義 介護の基本III	
	演習 コミュニケーション技術I	演習 コミュニケーション技術II		
	演習 生活支援技術I	演習 生活支援技術II	演習 生活支援技術III	演習 生活支援技術IV
	講義 介護過程I	講義 介護過程II	講義 介護過程III	
	演習 介護総合演習I	演習 介護総合演習I	演習 介護総合演習II	実習 介護総合演習II
実習 介護実習I		実習 介護実習I	実習 介護実習II	
	実習 介護実習II	実習 介護実習II		
<b>こころとからだのしくみ</b>				
講義 こころとからだのしくみI	講義 こころとからだのしくみI	講義 こころとからだのしくみII	講義 こころとからだのしくみIII	
講義 発達と老化の理解I	講義 発達と老化の理解II			
講義 認知症の理解I	講義 認知症の理解II			
講義 障害の理解I	講義 障害の理解II			
<b>医療的ケア</b>				
		講義 医療的ケア	演習 医療的ケア(演習)	
	講義 社会人基礎講座I	演習 社会人基礎講座II		
試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
スケジュール				

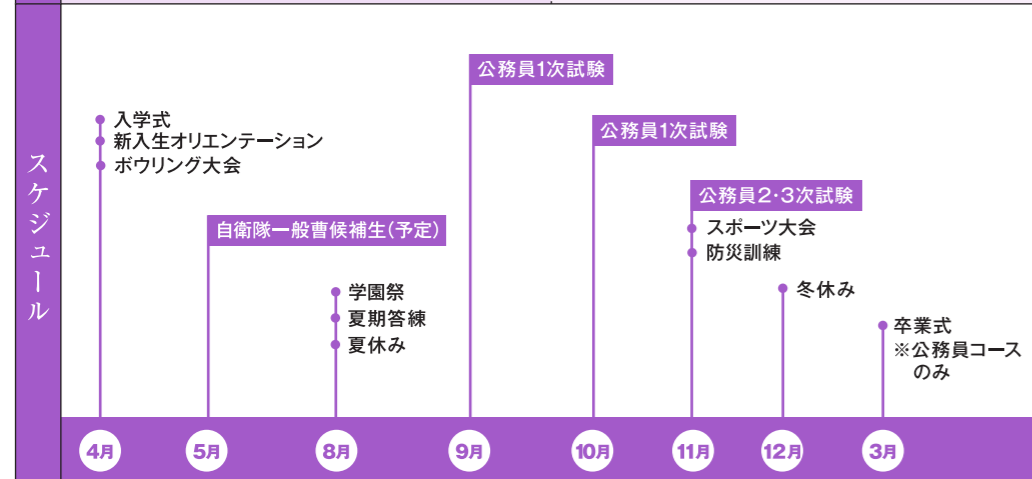
科目内容	
<b>人間の尊厳と自立</b>	人間の尊厳・人権尊重及び権利擁護について理解し、人間にとっての自立の意味や自己決定の考え方を学ぶ。
<b>人間関係とコミュニケーション I・II</b>	人間関係を形成するためのコミュニケーションの基礎を学ぶ。また、組織の運営管理や人材育成などのチームマネジメントについて理解する。
<b>社会の理解 I・II</b>	家族・地域・社会のしくみと地域における生活の構造を学ぶ。また、社会保障制度のしくみおよび介護保険制度、障害者保健福祉制度について理解する。
<b>マナー</b>	身だしなみや態度、あいさつ・コミュニケーションなどの、社会人としての基本的なマナーや知識を習得する。
<b>コンピュータリテラシー I・II</b>	Wordの基本操作を学習し、文書作成の能力の向上を図る。また、Excelの機能を理解し、基本的な操作方法を身につける。
<b>介護の基本 I・II・III</b>	介護福祉士の専門性や職業倫理について学ぶ。また、介護を必要とする人の理解を深め、自立に向けた支援や介護のリスクマネジメントについて学ぶ。
<b>コミュニケーション技術 I・II</b>	利用者や家族とのコミュニケーションの基本的な技術及び情報共有のためのチームのコミュニケーション技術を習得する。
<b>生活支援技術 I・II・III・IV</b>	移動、身じたく、食事、入浴・清潔保持、排泄、家事、休息・睡眠、終末期の介護および居住環境の整備や福祉用具の活用に関する知識と技術を習得する。
<b>介護過程 I・II・III</b>	介護過程の一連のプロセスおよびケアプランとの関係性を理解し、実際の事例を通して介護過程の意義と方法を学ぶ。
<b>介護総合演習 I・II</b>	介護実践に必要な知識と技術を統合し、実習に向けた準備を行う。また、実習の振り返りを行い、自己の課題を明確にするとともに、事例研究を行う。
<b>介護実習 I</b>	デイサービスセンターなどで実習を行い、地域で暮らす利用者および実習施設・機関の理解を深め、生活支援を行う基礎的な能力を習得する。
<b>介護実習 II</b>	特別養護老人ホームなどの入所施設で実習を行い、利用者主体の介護過程を実践的に学ぶ。また、介護福祉士の役割やチームケアについて体験的に学ぶ。
<b>こころとからだのしくみ I・II・III</b>	移動、身じたく、食事、入浴・清潔保持、排泄、休息・睡眠、終末期のケアに関連した、人間の心理(こころ)と人体の構造と機能(からだ)を理解する。
<b>発達と老化の理解 I・II</b>	人間の発達段階における身体的・心理的・社会的特徴と発達課題を理解する。また、老化に伴う変化や高齢者の疾病の特徴と生活への影響を理解する。
<b>認知症の理解 I・II</b>	認知症の医学的・心理的側面と生活への影響を理解し、その特性を踏まえた認知症ケアおよび家族への支援について理解する。
<b>障害の理解 I・II</b>	障害の医学的・心理的側面を理解し、ライフステージや障害の特性に応じた支援および家族への支援のあり方について学ぶ。
<b>医療的ケア</b>	医療的ケアの実施に関する倫理上の留意点や感染予防等について理解する。また、喀痰吸引と経管栄養を実施するために必要な知識と技術を習得する。
<b>医療的ケア(演習)</b>	喀痰吸引と経管栄養を安全に実施するため、確実な手技を習得する。また、救急蘇生法の技術を習得する。
<b>社会人基礎講座 I・II</b>	3KAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。

# 公務員コース[1年制/男女]・公務員ビジネスコース[2年制/男女]

目標 ●公務員試験合格・採用 ●プロで通用する人間力[心・体](マナー・一般教養・コミュニケーション力)の習得

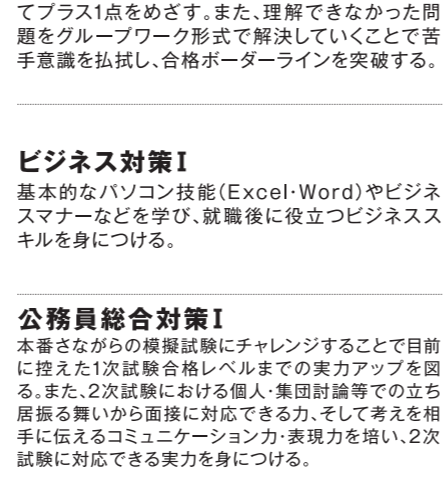
1年次 ※公務員コース・公務員ビジネスコースは1年次共通	
<前期>	<後期>
<p>到達目標</p> <p>公務員1次試験合格に向けて、短期集中の授業を行い、模擬試験や過去問題を利用しながら合格レベルまでの実力UPを図る。また、2次面接対策として人間力のある人物をめざす。</p>	<p>秋からの公務員2次試験(面接)に対応できるスキルを身につける。また、前期に引き続き、面接で最重要視される人間力・コミュニケーション能力のさらなるUPをめざす。</p>
<p>講義 社会科学I</p>	
<p>講義 人文科学I</p>	
<p>講義 人文科学I(地理)</p>	
<p>講義 自然科学I</p>	
<p>講義 判断推理I</p>	
<p>講義 数的推理I</p>	
<p>演習 公務員総合演習I</p>	
<p>演習 プラスワンI</p>	<p>演習 公務員総合対策I</p>
	<p>実習 ビジネス対策I</p>

試験	前期末試験	後期末試験
----	-------	-------



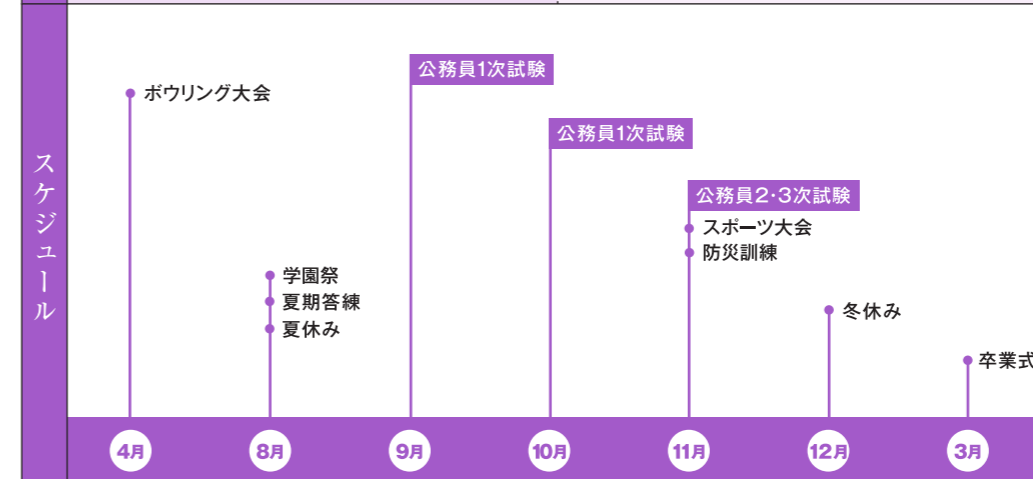
科目内容
<p><b>社会科学I</b></p> <p>公務員試験頻出範囲の政治・経済分野を効果的に学び、公務員1次試験の合格を目標とする。また、時事問題に対応した授業により得点力のUPをめざす。</p>
<p><b>人文科学I</b></p> <p>公務員1次試験出題範囲の日本史と世界史を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p><b>人文科学I(地理)</b></p> <p>公務員1次試験出題範囲の地理分野を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p><b>自然科学I</b></p> <p>公務員1次試験出題範囲の生物・地学分野を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p><b>判断推理I</b></p> <p>公務員試験1次試験に最も多く出題される分野の1つでもある。複雑な関係事象を素早く整理・整頓できる能力と正しい結論に導いていく方法、手段を学び、公務員1次試験合格の実力を身につける。</p>
<p><b>数的推理I</b></p> <p>公務員試験1次試験に最も多く出題される分野の1つである。数的な資料を整頓、理解し正しい結論に導く過程を学び、公務員1次試験合格の実力を身につける。</p>
<p><b>公務員総合演習I</b></p> <p>公務員模擬試験・公務員適性・過去模擬試験や数多くの問題にあたることで、本番に対応できる実力をつける。また、それらをしっかりとこなしていくことで、本番での時間配分等を身につける。</p>
<p><b>プラスワンI</b></p> <p>動画教材を活用し、1次試験の各頻出分野においてプラス1点をめざす。また、理解できなかった問題をグループワーク形式で解決していくことで苦手意識を払拭し、合格ボーダーラインを突破する。</p>
<p><b>ビジネス対策I</b></p> <p>基本的なパソコン技能(Excel・Word)やビジネスマナーなどを学び、就職後に役立つビジネススキルを身につける。</p>
<p><b>公務員総合対策I</b></p> <p>本番さながらの模擬試験にチャレンジすることで目前に控えた1次試験合格レベルまでの実力アップを図る。また、2次試験における個人・集団討論等での立ち居振る舞いから面接に対応できる力、そして考えを相手に伝えるコミュニケーション力・表現力を培い、2次試験に対応できる実力を身につける。</p>

試験	前期末試験	後期末試験
----	-------	-------



2年次 ※公務員ビジネスコースのみ	
<前期>	<後期>
<p>到達目標</p> <p>公務員1次試験合格に向けて、短期集中の授業を行い、模擬試験や過去問題を利用しながら合格レベルまでの実力UPを図る。また、2次面接対策として人間力のある人物をめざす。</p>	<p>秋からの公務員2次試験(面接)に対応できるスキルを身につける。また、前期に引き続き、面接で最重要視される人間力・コミュニケーション能力のさらなるUPをめざす。</p>
<p>講義 社会科学II</p>	
<p>講義 人文科学II</p>	
<p>講義 人文科学II(地理)</p>	
<p>講義 自然科学II</p>	
<p>講義 判断推理II</p>	
<p>講義 数的推理II</p>	
<p>演習 公務員総合演習II</p>	
<p>演習 プラスワンII</p>	<p>演習 公務員総合対策II</p>
	<p>実習 ビジネス対策II</p>

試験	前期末試験	後期末試験
----	-------	-------



科目内容
<p><b>社会科学II</b></p> <p>公務員試験頻出範囲の政治・経済分野を効果的に学び、公務員1次試験の合格を目標とする。また、時事問題に対応した授業により得点力のUPをめざす。</p>
<p><b>人文科学II</b></p> <p>公務員1次試験出題範囲の日本史と世界史を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p><b>人文科学II(地理)</b></p> <p>公務員1次試験出題範囲の地理分野を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p><b>自然科学II</b></p> <p>公務員1次試験出題範囲の生物・地学分野を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p><b>判断推理II</b></p> <p>公務員試験1次試験に最も多く出題される分野の1つでもある。複雑な関係事象を素早く整理・整頓できる能力と正しい結論に導いていく方法、手段を学び、公務員1次試験合格の実力を身につける。</p>
<p><b>数的推理II</b></p> <p>公務員試験1次試験に最も多く出題される分野の1つである。数的な資料を整頓、理解し正しい結論に導く過程を学び、公務員1次試験合格の実力を身につける。</p>
<p><b>公務員総合演習II</b></p> <p>公務員模擬試験・公務員適性・過去模擬試験や数多くの問題にあたることで、本番に対応できる実力をつける。また、それらをしっかりとこなしていくことで、本番での時間配分等を身につける。</p>
<p><b>プラスワンII</b></p> <p>動画教材を活用し、1次試験の各頻出分野においてプラス1点をめざす。また、理解できなかった問題をグループワーク形式で解決していくことで苦手意識を払拭し、合格ボーダーラインを突破する。</p>
<p><b>ビジネス対策II</b></p> <p>パソコン技能(Excel・Word)やビジネスマナーなどを学び、就職後に役立つビジネススキルを身につける。</p>
<p><b>公務員総合対策II</b></p> <p>本番さながらの模擬試験にチャレンジすることで目前に控えた1次試験合格レベルまでの実力アップを図る。また、2次試験における個人・集団討論等での立ち居振る舞いから面接に対応できる力、そして考えを相手に伝えるコミュニケーション力・表現力を培い、2次試験に対応できる実力を身につける。</p>

試験	前期末試験	後期末試験
----	-------	-------

